

熱中症予防
声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～



環境省

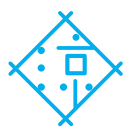
Ministry of the Environment

ひと涼み アワード 2016

～ *Hitosuzumi Award 2016* ～



2016/10/28



ひと涼みアワード2016について

熱中症予防声かけプロジェクト実行委員長の挨拶

このプロジェクトに参加して6年目、委員長を拝命してから2年目になりました。多方面に向けて“わかりやすい”熱中症予防の声かけ運動を広めていきたいと考えています。

診療データを調べてみると、ここ5年、熱中症患者さんの重症者の割合は、少しずつですが改善してきています。温暖化、高齢化が進行しているにも関わらず、です。これも、各方面の皆さんの地道な努力の積み重ねの結果です。それを見つけ出して光をあて、応援していくのがこのプロジェクトの重要な役割です！

このアワードが皆さんの活動の元気の基となり、更なる「声かけの輪」が広がることによって熱中症患者が減っていくことを期待いたします。



三宅 康史 実行委員長
帝京大学 医学部 教授

2016年の賛同事業所・店舗数

7,137事業所・店舗 (2016年10月17日現在)

(企業社数:1,854) (官公庁・地方自治体:1,252) (民間団体:305)

ひと涼みアワード2016 エントリー総数 **652件**

(企業応募数:342件) (行政応募総数:235件) (民間団体応募総数:75件)

トップランナー賞 **2団体**

*本日、皆様の投票により、最優秀賞を受賞された行政から1団体、企業・民間団体から1団体が受賞

最優秀賞 合計28団体 (行政11団体:企業12団体:民間団体5団体)

優秀賞 合計27団体 (行政12団体:企業14団体:民間団体1団体)

優良賞 合計28団体 (行政12団体:企業12団体:民間団体4団体)

審査員特別賞 2団体

トップランナー賞も含め 全85団体が受賞!



ひと涼みアワード 2015 開催の様子



実行委員会からのご挨拶



環境省からの講評



会場の様子①



会場の様子②



プレゼンの様子①



プレゼンの様子②



授与の様子



交流会の様子



Hitosuzumi Award 2015 集合写真



2015年トップランナー賞は当日の投票により
岐阜県多治見市様が受賞されました!!



本年のトップランナー賞は誰の手に!?

ひと涼みアワード2016受賞者一覧

※ 複数団体が同時受賞されている場合は、行政・企業・民間団体順、五十音順となっています。

賞名	部門名	団体名	最優秀賞	優秀賞	優良賞	
啓発賞	行政		館 林 市 (P5)	四日市市消防本部 (P8)	相 馬 市 (P9)	
	企業		大塚製薬株式会社 (P6)	株式会社ウォーターネット (P8)	株式会社カウネット (P9)	
					Lay企画出版株式会社 (P9)	
	民間団体		東京都理容生活衛生同業組合 品川支部 (P7) (品川理容組合)		奈良県聴覚障害者支援センター (P9)	
団結賞	行政		行 田 市 (P11)	三 条 市 (P14)	吹 田 市 (P15)	
	企業		株式会社OSGコーポレーション (P12)	ヤクルト東海グループ (P14)	横山建設株式会社 (P15)	
			一般社団法人おもてなしランナー協会 (P13) (協力:皇居周辺ランナーサポート施設・ランニングクラブ等連絡会)			
企画賞	行政		埼玉県熊谷市 (P17)	鳥 取 県 (P20)	甲 府 市 (P21)	
	企業		施工管理技士コミュニティ「現場の神様」(P18) (運営:C4株式会社)	株式会社天塩 (P20)	宇津救命丸株式会社 (P21)	
	民間団体		発達障害児支援サークル「のびのび」 (P19)			
イベント賞	行政		那覇市役所 (P23)	浜松市 (P25)	名護市役所 健康増進課 (P27)	
				西宮市保健所 (P25)		
	企業		サントリー食品インターナショナル株式会社 (P24)	サクマ製菓株式会社 (P26)	東京リスマチック株式会社 (P27)	
				M A D O ショップ 瀬江学戸店 戸谷朝子住建株式会社 (P26)		
声かけ賞	アイデア部門	行政	岐阜県多治見市 (P29)	小 平 市 (P31)	安城市役所 子育て健康部 健康増進課(P32)	
					井原市 健康医療課 (P32)	
		企業	株式会社エコ・プラン (P30)	赤城乳業株式会社 (P31)	日清医療食品株式会社 (P32)	
	子ども・家庭部門	行政	由利本荘市立大内小学校 (P33)	益田市 健康増進課 (P36)	千葉県浦安市 (P37)	
		企業	株式会社インタースペース (P34)	水の駅本部 柏葉食健株式会社 (P36)	森永乳業株式会社 (P37)	
		民間団体	拓殖大学 長尾ゼミナール (P35)		一般社団法人 大網白里まちづくりサポートセンター (P37)	
	高齢者部門	行政	福山市 経済環境局環境部 環境保全課 (P38)	世田谷区 (P40)	沖縄県 浦添市 (P41)	
		企業	日本生命保険相互会社 (P39)	株式会社ジャパンケアサービス ジャパンケア上尾訪問入浴 (P40)		
		民間団体		特定非営利活動法人 日本バスケットボール振興会 (P41)	医療法人平盛会 介護老人保健施設 ケア・スポット梅津 (P41)	
	外国人部門	行政	京都市役所 (P42) (保健福祉局保健衛生推進室保健医療課)			
		企業	株式会社ドンキホーテホールディングス (P43)	日本航空 (P44)	株式会社エコリング (P44)	
	職場部門	行政	茨城県 農林水産部 産地振興課 (P45)	町田市役所 (P47)	三 浦 市 (P48)	
		企業	アサヒ飲料株式会社 富士山工場 (P46)	五洋建設株式会社 北陸支店 (P47)	安藤ハザマ・西松特定建設工事共同企業体 津軽ダム本体建設工事 (P48)	
	スポーツ部門	行政			栃木県 保健福祉部 健康増進課 (P52)	
		企業	日本コカ・コーラ株式会社 (P49)	クラシエフーズ株式会社 (P51) 株式会社デサント「SUNSCREEN(サンスクリーン®)」(P51)	九州教具株式会社 (P52)	
		民間団体	F C 朱 雀 (P50)			
	官民連携部門	行政	大阪市 健康局 (P53)	新 潟 市 (P55)	千代田区 (P56)	
		企業	大作商事株式会社 (P54)	株式会社ブルボン (P55)	株式会社健康日本総合研究所 (P56)	
		民間団体			NPO法人いきいきつながる会 (P56)	
	場づくり部門	行政		渋谷区役所 (P57)	周南市 健康づくり推進協議会/周南市 (P59)	石垣市 市民保健部 健康福祉センター (P60)
					立 川 市 (P59)	
企業		株式会社ココカラファイン (P58)	株式会社ホテルオークラ東京ベイ (P60)	株式会社コンチエルト コンサートホール事業部(P60)		
審査員特別賞			恩賜上野動物園 (P61)		巢鴨地藏通り商店街振興組合 (P61)	

啓 発 賞

2016年度の熱中症予防啓発活動において
特に啓発に貢献していただいた
行政・企業・民間団体に授与される賞です。

最優秀賞

受賞ポイント

クールスポット、緑のカーテン、打ち水、館林はなぜ暑い？企画展、小学校での熱中症指数掲示など、多岐にわたる取組を1つ1つ堅実に実施された点が受賞ポイントとなりました。



● 涼化対策・環境整備

- **緑のカーテンの普及**: 市内公共施設等64施設に苗を計1,422本配布。また、「緑のカーテンコンテスト」の開催や、市民ボランティアとの協働で育成講座・料理教室なども実施。
- **涼み処(クールスポット)の設置**: 市内3カ所の「まちなか涼み処」や、館林駅前広場の「駅前クールクールゾーン」、「つつじが岡公園涼み処」を設置。
- **「熱中症等かけこみ協力の店」**: 全170店舗(市内コンビニ36店舗・スーパー9店舗・理容室67店舗・美容室56店舗・自動車販売店1店舗・銀行1店舗)と協力。
- **ぐんまクールシェア2016への参加・推進**: 県主催「ぐんまクールシェア2016」に賛同し、冷水器のある公共施設を涼み場所として提供。また、「たてばやし涼み処マップ(公共施設編)」を作成し、市のホームページに掲載。
- 運動者への熱中症予防対策ミスト発生装置(扇風機)の貸出。
- 駅前観光案内所を「駅前緊急避難所」として展開。



熱中症等かけこみ協力の店



本年新たに設置した「つつじが岡公園涼み処」



人が「来〜る」と「Cool」をかけた「駅前クールクールゾーン」

● 暑さ対策イベント

- **冷え冷え打ち水プロジェクト**: 市民に打ち水をしてもらい、その後サーモグラフィで温度を計測、温度変化を実感してもらう。
- **打ち水大作戦2016**: 親子で打ち水体験イベント。終了後にはかき氷とスイカを無償提供。
- **花ハスまつり**: 城沼を屋根付きクルーズ船で遊覧し、水辺と風の涼しさを体感してもらいながら、暑いまちのクールスポットをPR。
- **企画展「館林はなぜ暑い？」**: 全国的に知られるようになった「館林の暑さ」に着目した企画展。講演会「お天気出前講座～天気予報のウラ側伝えます～」も実施。
- 地域連携サイエンスカフェの開催(東洋大学・板倉町・館林市共催)。



↑ 本年度10回目の開催となる打ち水イベント



←「館林はなぜ暑い？」企画展

● 高齢者・子どもへの予防啓発

- 高齢者への熱中症予防普及啓発。
- 一人暮らしの高齢者宅へ熱中症予防訪問。
- 小学校にオリジナル熱中症指数ランクボードを掲示。
- 救急講習会での熱中症予防啓発。



● 熱中症の予防広報・啓発

- 巨大温度計の設置。
- 公用車29台の車両側面に熱中症予防啓発マグネットを貼り付けて啓発。
- 午前・午後に1時間ずつ、熱中症予防のメッセージを流しながら巡回。(通称: 熱中症バトロール)



熱中症バトロール車



↑ 巨大温度計

受賞者コメント



このたびは「最優秀啓発賞」に選定していただき、大変喜ばしく、また、深く感謝申し上げます。本市では「暑さは災害である」という考えのもと、暑い夏でも市民が安全安心に生活できるよう、そして、熱中症による搬送者がゼロになるよう、日々様々な啓発活動が続けて参りました。今年度は、さらなるパワーアップを図るため、大塚製薬株式会社様との熱中症対策を主とする協定の締結や、声かけの際に必要な熱中症に関する情報について、提供する機会を増やすなどの工夫をおこないました。今後とも「熱中症搬送者数ゼロ」を目指し、団体・企業の皆様と連携強化しながら、新規事業の積極的な展開と既存事業の充実を図り、暑いまちの熱中症対策に取り組んでまいります。

最優秀賞

受賞ポイント

自治体へのツール配布や出前熱中症対策セミナー、スポーツイベント時の啓発等、多岐にわたる啓発活動を全国展開していること、さらにそれぞれの活動規模も大きいという点が受賞ポイントとなりました。



● 無料配布ツールを通じた啓発活動

全国1,949の自治体へ冊子50,000部、
ポスター 2,000枚を無料配布。



冊子 (A5)



ポスター B (A2)



ポスター A (A2)

● 高齢者に対する啓発活動

7/10(日) 巣鴨地蔵通り商店街すがもん広場にて、
熱強新聞とドリンクを配布。



当日の配布物
(ドリンク・熱強新聞)

● 出前熱中症対策セミナーの実施

行政や民間企業、学校、部活動、スポーツ教室等に社員が
出向いて「出前熱中症対策セミナー」を実施。
全国で約5,000回開催し、約50万人に啓発。



● イベントを通じた啓発活動

6/17(金)、沖縄3市(那覇市役所、浦添市、名護市)による
「熱中症予防声かけ出陣式」にてドリンク提供。

TV局3社(沖縄テレビ・琉球放送・琉球朝日)が取材!



ドリンク配布の様子



● スポーツ活動時の啓発活動

全国高等学校総合体育大会・中国地区にて選手・監督
36,500人、スタッフ24,000人に、全国中学校体育大会・
北信越地区にて選手・監督15,000人、スタッフ9,000人に
ドリンクを提供。



水分補給に適した温度管理も徹底



● 様々なメディアを通じた啓発活動

新聞、TV等メディア出演や取材を通じて、熱中症対策と
科学的根拠に基づく水分補給についての内容伝達と
理解を促進。



社員出演の様子(BSジャパン 日経モーニングプラス)BS

受賞者

コメント



最優秀啓発賞の受賞、大変光栄に存じます。輸液(点滴液)事業のリーディングカンパニーである大塚製薬は「汗の飲料」をコンセプトに、日常生活の中で必要な水分や電解質を補給する飲料として、ポカリスエットを開発しました。特に、1991年日本体育協会の「スポーツ活動における熱中症事故対策に関する研究班」設置以降、熱中症を知って防ぐ活動への協力が始まりましたが、そのころはまだ「熱中症」という言葉が世の中に存在しない時代です。社員が現場に出向いて行う無料出張講座は、そのころから毎年地道に取り組んでおり、本年もなお継続しています。本年度は、当社の持つ活動の知見やノウハウを活かし、行政との「連携協定」を積極的に行いました。今後も大塚製薬は、ポカリスエットを通じて、製薬会社としての責務を果たすべく、熱中症だけにとどまらない様々な渇きの場面で、水分・電解質補給の啓発活動を続けています。

受賞ポイント

加盟理容店でのポスター掲示、クールクッションや冷やしシャンプーといったひと涼み処としてのサービス等、お客様に楽しみながら暑さ対策をしてもらえる工夫をしている他、店外のグリーンカーテンや日除けパラソル等、見た目にも涼しい店舗づくりをしている点が受賞ポイントとなりました。

おめでとうございます!



●加盟理容店での啓発活動

品川理容組合加盟店の約7割で、本プロジェクト啓発ポスターを掲示。



●店舗周りの演出

打ち水の実施や、グリーンカーテン・日除けパラソルの設置。



●啓発ウチワの制作

白と紺を基調とした和テイストのウチワを作成。店内装飾ツールとして、またお客様に配布する等、店舗によって様々な活用。



●暑さ対策サービス

- お客様が自由に水分・塩分の補給ができるよう、ウォーターサーバーや塩飴を設置。
- 冷やしタオル、クールスプレーを吹きかける等、爽快感を提供。
- 座席のクールクッション、足元の扇風機、冷やしシャンプー、冷たいフェイスパックで、施術中の清涼感を提供。



冷やしシャンプーがテレビ東京で取材されました!

受賞者コメント



昨年の最優秀団結賞に続き、今年是最優秀啓発賞を受賞させていただき、支部員一同、大変光栄に存じます。今年も昨年同様個々の店舗での啓発活動となりました。来店されるお客様1人1人に「熱中症に気をつけて」「暑くないですか」とお声をかけ、また施術中は、冷感グッズを使用し、涼しく気持ちよく過ごしていただけるよう心掛けました。特に冷しシャンプーとクールクッションは今夏も好評でした。今年はウチワを作成、お客様に配布、店内に飾りアピールをいたしました。来年はまた何か違う企画をしたててみたいです。行政・地域、企業様ともコラボしてみたいと思っています。賛同会員の皆様、一緒に啓発の輪を広げていきましょう。

優秀賞

●消防本部・各消防署内での注意喚起

- エレベーター内に予防方法、症状、応急処置を記載したチラシを掲示。
- 本部、各消防署のカウンターにミニのぼりやウチワを設置。
ウチワを来庁者に配布。



●本プロジェクトの啓発グッズの活用

市民および事業所従業員等を対象に、熱中症の症状・予防・対策について講習を実施し、ウチワを配布。※開催回数:12回(8/8(月)現在)、受講者数:242人



講習会の様子



出陣式の様子

●熱中症予防声かけ出陣式への参加

7/1(金) 全国16の自治体と連動して熱中症予防声かけ出陣式を実施。マスコットキャラクターの「ラブちゃん」も参加し、市民一人ひとりにお声かけしながらドリンクや啓発グッズを配布。

●FMラジオ、消防団フェスタでの啓発

- FMよっかいち「消防インフォメーション」で熱中症予防啓発を数回放送。
- 7/17(日) 四日市市消防団操法大会、消防団フェスタにて約1,200人に啓発。



消防団フェスタ



FMよっかいちの収録

●全国消防救助技術大会出場に向けた訓練

全国消防救助技術大会に向けて訓練を実施。
7/26(火) 予選となる東海大会で全国大会への出場が決定。



訓練の様子

受賞者
コメント



優秀啓発賞の受賞、職員一同、大変光栄に存じます。賛同会員となり3年目を迎え、今年も市民ひとり一人に熱中症予防の啓発を行うことができました。5月から熱中症予防対策への取組を開始し、事務局へも20回の取組報告ができました。また、7/1(金)には、全国各地の主要自治体と連動して熱中症予防強化月間の出陣式を開催することができ、多くの方に声かけができました。来年も今年以上に熱中症予防の啓発を行っていききたいと思います。

優秀賞

●ポスターの掲示

ホテル、体育館、競技場、各種公共施設等
全国100箇所でもポスターを掲示。



ポスター(A2)



野球場で



リコーオフィスで

●オリジナル熱強新聞の配布

手配りでコミュニケーションを取りながら3万部を配布。



熱強新聞



CMタレント木佐彩子様を起用した展開

●タレントを起用した啓発活動

CMタレント木佐彩子様を起用した水分補給を促す動画をFacebook、Youtubeなどで配信。



熱強新聞

●ウォーターサーバーの無料貸出

地域のイベントへウォーターサーバーを無料貸出。

受賞者
コメント



優秀啓発賞として、弊社の取組を評価いただき社員一同、感謝致します。今年は、全国の営業が出会う人全てに啓蒙活動を実施致し、各地域イベント等にも積極参加し熱中症啓蒙ポスターを張り出す等、各地域密着での啓蒙活動に取り組んで参りました。また、今年は新しい取組として、全営業が同プロジェクト賛同会員を募集し、熱中症声かけ啓蒙の輪を広げて参りました。社員および協力関係企業の皆様の「熱中症」への啓蒙意識は年々向上しております。来年は熱中症啓蒙活動7年目になります。今年以上の啓蒙活動のために各社様の活動を参考に引き続き啓蒙活動に取り組んでまいります。

優良賞

●全世帯を対象に、啓発チラシと塩飴を配布

7月に、1世帯につき涼太郎チラシ(当市オリジナルバージョン)1枚と塩飴1袋を市内の全世帯約10,600に配布。

●防災無線等を活用した啓発を実施



受賞者コメント



優良啓発賞の受賞、大変光栄に存じます。本市は太平洋に面し穏やかな気候ですが、2013年度から「熱中症患者を出さないこと」を目指し活動してきました。今年度は声かけプロジェクト賛同会員になり、涼太郎チラシと塩飴を全世帯へ配付し取組を強化したところです。今後も積極的な啓発活動を進め熱中症予防に努めてまいります。

啓 発 賞

企 業

株式会社カウネット

優良賞

●特集ページの作成

カタログとWeb上で暑さ対策商品の特集を組み、顧客への啓発を実施。2012年より継続して訴求。



ショッピングサイトの特集ページ



カタログの特集ページ

受賞者コメント



優良賞の啓発賞受賞、ありがとうございます。弊社は通販会社です。カタログやWeb上で、熱中対策ショップという特集を組み、様々な熱中対策商品を訴求しました。来年は熱中対策商品をさらに多く扱い、普及をさせていきたいと思ひます。賛同会員や環境省など、民間と行政の枠を越えて一体となって啓発を広めていけるのは非常に良い機会だと思ひます。今後も皆様と一緒に啓発の輪を広げていきたいです。

啓 発 賞

企 業

Lay企画出版株式会社

優良賞

●啓発ツールの配布

国民健康保険組合、共済組合等の事務局にウチワや熱中症予防カード、リーフレットを配布。

●熱中症予防カードの郵送

熊本地震で大きな被害を受けた町の災害対策本部へ熱中症予防カードを郵送。(1,000枚)



今夏制作した啓発ツール

受賞者コメント



このたびは優良啓発賞を賜り、誠にありがとうございます。本年も例年通り健保組合、国保組合、共済組合の事務局及び市町村国保課、社会保険協会等に竹製のウチワ・熱中症予防カード・熱中症予防リーフレットをお届けし、熱中症予防への声かけをいたしました。また、熊本県益城町に熱中症予防カードを送り避難所や仮設でご利用いただきました。

啓 発 賞

民間団体

奈良県聴覚障害者支援センター

優良賞

●診断チャートの活用による啓発

- 文字より視覚情報の方が捉えやすい聴覚障害の方に向けて、本プロジェクトサイトで公開している診断チャートを引用し、広報誌へ掲載。
- 親団体の機関誌への挟み込み。
- 同障害団体の機関紙・会報誌に挟み込みを依頼。
- 当センター内での自由閲覧や持ち帰り可とした。



団 結 賞

2016年度の熱中症予防啓発活動において
特に一致団結して取り組まれた
行政・企業・民間団体に授与される賞です。

最優秀賞

受賞ポイント

トータルテーマを「受け継がれる熱中症予防活動“伝える”から“伝わる”へ」と掲げ、市民自身が「お助け隊」となり啓発するなど、職員、市民が連携した取組をしており、模範的である点が受賞ポイントとなりました。



●NSPG(熱中症セーフティプロジェクトぎょうだ)

- 「熱中症おたすけ隊」養成講座の実施。
- 夏の熱中症予防推進大会にて「熱中症おたすけ隊」を結成。
 - ・第1部「熱中症おたすけ隊」の委嘱、「熱中症予防対策宣言」を宣誓！
 - ・第2部「夏のけんこう気象セミナー」の実施。
- おたすけ隊によるオリジナル紙芝居を使った熱中症出前講座。(全12回/計461人に啓発)

- おたすけ隊による啓発チラシ・ウチワの配布(700枚)。

- 各自治会から推薦される「保健協力員」269人に対し、熱中症予防に関する講話を実施。



「熱中症おたすけ隊」養成講座



熱中症予防対策宣言

熱中症
おたすけ隊が
大活躍！



啓発紙芝居



オリジナルウチワ

●その他の取組

- 市内小・中学校での熱中症講座
- 市内17公民館や保健センターに「クールオアシス」を設置
- 埼玉県内外の自治体との意見交換(熊谷市、館林市、厚木市)
- 全小・中学校にエアコン・ミストシャワーの設置

民間企業や市民と市がつながり、「ひと」から「ひと」へ伝わる熱中症対策を実施



市内小・中学校での熱中症講座

受賞者コメント



この度は、「最優秀団結賞」の栄誉を賜り、大変光栄に存じます。行田市では、住民、事業者、団体、行政が連携協力して熱中症予防運動を展開してまいりました。特に、2013年度に発足した「熱中症おたすけ隊」の活動は受け継がれており、住民から住民への「伝わる」声かけ活動として広がりをみせています。また、住民だけでなく本市を訪れるだれもが快適に過ごすことができるよう、事業者、団体、行政などの関係機関も、まちの環境の整備充実に努めています。今後も、絆を大切に「ひと涼みの輪」が地域全体に広がるよう活動を継続していくとともに、賛同会員の皆様と連携のもと熱中症予防活動を推進してまいります。

最優秀賞

受賞ポイント

毎日の啓発場面を写真に収めて全社員で共有する等、社員全員が意識を高く持って活動することで、結果1対1で全国約160万人の方へお声かけができていたところが受賞ポイントとなりました。



●社内及び取引先企業との連携

毎日の啓発場面を写真に収めて、全社員が活動写真を通して互いに情報を共有。

また、営業職社員が取引先企業様へ、本プロジェクト「賛同会員申込の提案」を実施。352の事業所に賛同いただき、積極的に啓発活動を実践。内勤の社員も「賛同会員提案」を実践し11事業所が賛同。



賛同会員募集ビラ

●ポスターの掲示

学校や体育館、競技場、公共施設等、全国5,000カ所でポスターを掲示。



ポスター(B1)



競技場で



小学校で

●スポーツ施設への啓発

全国1,000以上の自治体スポーツ振興課へポスター2,000枚を無料配布。



スポーツシーンでの声かけを英語・中国語・韓国語・日本語で記載したポスター(A2)。



●イベントを通じた啓発

スポーツ庁と連携し、2020年に向けた訪日外国人への啓発活動の幕開けとして「ワールド声かけ隊キックオフイベント」を開催。

イベントでは活動例として、スポーツシーンで使える4カ国語の声かけを紹介。



ワールド声かけ隊キックオフイベント

●スポーツ大会での啓発

全国高校野球長崎大会等のスポーツ大会にてポスターの掲示およびウォーターサーバーの設置。



四国アイランドリーグで啓発ポスター掲示

●その他ツールの配布

ドラッグストアや競技場、公共施設等、様々な対象先に熱強新聞10万部、社内誌15万部、ペットボトル34万本を配布。



受賞者コメント



2年連続で最優秀賞受賞、今年は団結賞として啓蒙活動を評価いただき感謝致します。本年度は、「全国約160万人へ1対1の対話型啓蒙」で社員啓蒙参加率100%。「賛同会員声かけプロジェクトとして賛同会員352事業所が加盟」で社外協力企業の輪が広がる。賛同会員の中でアワード受賞企業も1社誕生致しました！「全国の自治体(スポーツ振興課)様へのポスター無料配布」で自治体の皆様との協力など、OSGが「今」できることを全社員が考え、実践してまいりました。今年で啓蒙活動6年目、毎年社員の啓蒙意識の向上と啓蒙活動の輪が広がっております。来年も今年以上の啓蒙活動を取り組めるよう気は早いですが準備を少しずつ行いたいと思います。

最優秀賞

受賞ポイント

千代田区との連携施策や、皇居周辺ランナーサポート施設・ランニングクラブとの取組等、自社だけでなく自治体や団体と連携し、対象は様々なながらそのすべてが目標を一つに一致団結して取り組んでいる点が受賞ポイントとなりました。



●「おもてなし給水サービス」の設置

4/30(土)、5/21(土)、6/19(日)、7/16(土)、8/20(土)、9/17(土) 千鳥ヶ淵公園内にて皇居ランナーや観光客向けにドリンクやチラシ、ウチワを配布する「おもてなし給水サービス」を実施。



●ひと涼みスポットの設置

皇居周辺ランナーサポート施設・ランニングクラブ等連絡会19団体と連携し、各施設をひと涼みスポットとして活用。施設内にてポスターの掲示やチラシ・ウチワを配布。(総配布数:チラシ約2,500枚、ウチワ総計約3,000枚)



●皇居ランナビとの連携

皇居ランナビのWebサイト上に皇居周辺ランナーサポート施設・ランニングクラブ等連絡会での声かけの様子を持ち回りで紹介したコンテンツ「熱中症予防声かけリレー」を掲載。



●自治体との連携

千代田区と連携し、皇居周辺のおもてなし給水サービスと同会場にドライ型ミスト発生器を設置。ミストの冷却効果等についてのアンケートも実施。



●おもてなしランナー育成プログラムでの啓発

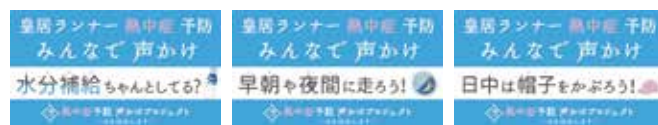
●4月～9月のプログラムで2期にわたり、講座の中で熱中症啓発。(参加者90人)

●協力団体や講師への熱中症予防啓発。



●オリジナルバナーの作成

作成したバナーを各施設のホームページや、Facebook・Twitter等のSNSにて皇居ランナー・ウォーカーへ配信。



●年間を通しての啓発

春夏の本プロジェクトに加え、秋冬の「うるおい日本プロジェクト」にも賛同し、1年を通して水分補給の必要性等を啓発。

●その他の取組

- 関連団体等へ啓発活動への協力を呼びかけ。
- 観光実地研修の参加者へ啓発。
- 中国語講座参加者へ啓発。
- 千代田女学園中学校・高等学校英語授業での啓発。



受賞者コメント



「最優秀団結賞(民間団体)」という素晴らしい賞を頂戴し、大変嬉しく光栄に存じます。弊協会では「皇居周辺ランナーサポート施設・ランニングクラブ等連絡会」と共に千代田区、千代田区観光協会、並びに各団体の皆様と連携を図り、昨年以上に活動の幅を拡げ、取組を実施しました。皇居周辺を訪れる方々への声かけ、のぼり・ポスターの設置、チラシ・ウチワ・飲料等の配布を行い、ひと涼みスポットとしてスペースの提供を行うと共に、千鳥ヶ淵公園にて「おもてなし給水サービス」を実施し、WEBサイト上にて各施設を繋ぐ「熱中症予防声かけリレー」を行いました。今回の受賞を励みに、取組の輪をさらに拡げ、官民一体となって周知活動に力をいれてまいりたいと思います。

優秀賞

●関係各所で連携し主体的な対策を実施

健康づくり課と消防本部が連携を図り、救急隊員が搬送者の情報を調査。
調査結果を健康づくり課で分析。
関係各課および関係機関への説明、地区組織の研修や、健康教育の資料として活用。

●「ひと涼み処オアシス」の開設

- 本年で6年目となる、節電と熱中症予防の啓発拠点「ひと涼み処オアシス」を開設。
(19施設/昨年より1ヵ月早く開設)
- 公共施設へグリーンカーテン用ゴーヤの種の配布。
- 6/1(水)放送 コミュニティFMピックアップさんじょう、
8/23(火)放送 NCTケーブルTVにてPR。
- オリジナルウチワを作成、配布。



ひと涼み処オアシス利用者



NCTケーブルTVほっと11で紹介



(左)オリジナル涼太郎ウチワ
(右)エコちゃんサンちゃんウチワ



TV番組にて救急搬送者の実態と
高齢者の注意のポイントを説明

受賞者
コメント



関係部署等が協働し進めていた取組について「優秀団結賞」をいただき、光栄に存じます。当市は救急搬送者の分析結果を関係部署等と共有し対策を実施しています。今年は「ひと涼み処オアシス」の開設期間を1か月前倒して実施し、利用者から喜ばれました。利用者も年々増えており、施設職員の熱中症予防に対する意識も向上し、自発的に予防しようという取組が見られました。来年度も関係部署と連携し、熱中症予防に取り組んで参ります。

団 結 賞

企 業

ヤクルト東海グループ

優秀賞

●オリジナルワッペン作成

社長をはじめ全従業員が
オリジナルワッペンを着用。
社内外に本プロジェクトを
PR。



オリジナルワッペン

●オリジナル瞬間冷却剤作成

全従業員と取引先、イベント実施時に配布。



オリジナル冷却材

●地元の運動公園内での取組

自動販売機にオリジナルインナーボードと
トップボードを貼付け。



自動販売機のインナーボードやトップボードを使つての啓発



●セミナーを実施

取引先企業様や高齢者施設を中心に啓発セミナー
を25回、約1,600人を対象に実施。
また、公園内でスポーツ
を楽しむ市民の方々に
対し、熱中症をテーマに
したセミナーを実施。



セミナーの様子

受賞者
コメント



「優秀賞 団結賞 企業部門」の受賞、弊社グループの社員一同、大変光栄に存じます。本年で、プロジェクトの取組が5年目を迎えました。継続的な活動に加え、毎年、新しい取組を加えることによって、楽しくカラダと地域を守る活動を続けていきます。また、賛同会員の皆さまと共に熱中症予防声かけプロジェクトの輪を広げていきたいと考えております。さらに冬季はインフルエンザ対策を中心としたうるおい日本の輪を広げていきたいと考えております。

優良賞

●「熱中症予防声かけ出陣式2016 inすいた」開催

- 7/1(金) 本プロジェクト主催の出陣式に参加し、熱中症予防とヒートアイランド対策を市民に啓発。
- 担当の環境部の他各部から計30人程の職員が「熱中症予防声かけ隊」となり来庁者にドリンク・ウチワ(計200セット)、熱中症予防のリーフレットを配布。
- 地元ケーブルテレビが取材、7/4(月)の地域ニュースで放送。



出陣式の様子



JCOMの取材

受賞者
コメント



このたびは本市の取組に優良団結賞をいただき、ありがとうございました。本年は、市役所へ来庁する市民に向けて、飲み物とウチワ等を配布しながら熱中症予防の声かけをしました。市長を先頭に市の幅広い部署が協力し、一丸となって取り組むことができました。来年はより多くの市民に声かけが届くよう、啓発を広げていきたいと考えています。

団 結 賞

企 業

横山建設株式会社

優良賞

●ポスターの掲示

休憩小屋の壁面や現場事務所にポスターを掲示。



●従業員の暑さ対策

屋外で快適に作業できるよう、空調服及び携帯用冷却パックを支給。



受賞者
コメント



この度は優良団結賞をいただき、誠にありがとうございます。2年連続の受賞に、社員一同驚くと共に光栄に存じております。本年は昨年に増して快適な作業現場を目指し、啓蒙だけでなく実際に効果が出るように活動いたしました。これからも互いに声をかけ合うことを習慣化し、社員一丸となってこの活動を広めてまいりたいと思います。

熱中症予防
声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～

企 画 賞

2016年度の熱中症予防啓発活動において
特に企画力に優れた取組をされた
行政・企業・民間団体に授与される賞です。

最優秀賞

受賞ポイント

本年は、大学と連携した保育所での演劇など、7つの新事業を追加した31事業を展開。街をあげてさまざまな「企画」を打ち出し、その1つ1つが創意工夫に長けている点が受賞ポイントになりました。



●暑さに強い子“かんげき”!事業

市内立正大学と連携し、学生が市立保育所を回り紙芝居や寸劇等で子どもたちに啓発。



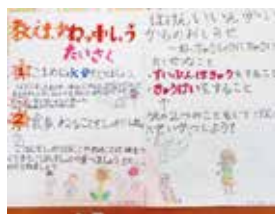
●「熱中症戦隊サマスンジャー」

商業施設・大学・行政の連携による、寸劇での熱中症予防啓発。合わせてチラシ等も配布。



●小学校委員会活動支援事業

主体的に暑さ対策を考え行動できる児童の育成を目指し、小学校の委員会活動で児童が発案した暑さ対策の取組を支援。



保健委員会が作成したお知らせ



環境委員会による打ち水

- ・保健委員会：
下級生への熱中症予防講座（紙芝居等）
- ・図書委員会：
図書室をクールスポットとして地域に開放
- ・給食委員会：
暑さに負けない体をつくる料理の紹介

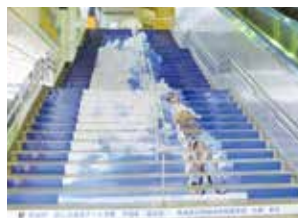
●その他の暑さ対策事業



ちびっこ元気事業



えんむすび日傘事業



涼しさ体感アート事業



親子ふれあいプール祭り



市役所の声かけ階段

その他：暑さにまけるな中学生事業／まちなかオアシス事業／エムスマートシティ／アツいまちサミット／まちかどステッカー事業／あつぞ熊谷！打ち水大作戦2016

●本プロジェクトとの取組



おおさと夏祭りにブース出展



熱中症予防声かけ出陣式

本年の取組は、30以上の新聞および26以上のTVに取り上げられました。



受賞者コメント



最優秀企画賞という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。

熱中症予防に関する市民の意識や対策の効果も年々高まってきたと実感しておりますが、行政単独の取組には限界があります。そこで、今年度は産学官が連携した取組を新たに実施することで、より多くの方々に熱中症予防について声かけをすることができたと感じています。来年度以降も、引き続き「暑さ対策プロジェクトチーム」が考案した熊谷オリジナルの取組を行っていくとともに、賛同会員の皆様と一体となって効果的な取組を行っていきたく考えておりますので、御協力をいただければありがたく存じます。

最優秀賞

受賞ポイント

気象予報士と連携して、現場に向けた暑さ対策アドバイスを自社サイトで配信するなど、建設現場に特化した企画が多様で、さらに自社だけでなく、気象予報士や他企業とも連携しているところが受賞ポイントとなりました。



●気象予報士との連携企画

6月～8月の間に計4回、工事現場の方に
向けた暑さ対策
アドバイスを
Web配信。



●プレゼント企画

サイトユーザーに抽選で暑さ対策グッズを
プレゼント。



●現場でのリアル企画

30現場にて約3,000人
を対象にドリンクを無料
配布。

関東・東北の建設現場
200カ所にてポスターを
掲示。



●現場で働く女性を応援

建設現場で働く女性を応援するため日本
建築仕上学会ネットワークの会と連携し
フェイスタオルを作成。
ポスターと一緒に配布。



●柄付きウチワの配布

ポスター貼付けの時期に
合わせ、より多くの方を
WBGT値 配信サイトへ
誘導するために、本プロ
ジェクトとのコラボウチワ
を制作。

受賞者
コメント

この度は、初めての参加にも関わらず「企画賞 最優秀賞」の受賞の運びとなり、施工管理技士コミュニティサイト「現場の神様」参加者一同、運営事務局(C4株式会社)一同、大変光栄に存じます。

熱中症とかかわりの大変深い工事現場でドリンクを無料配布し、水分補給をより一層意識していただくこと、水分補給の声かけをお互いに促し、現場全員が熱中症対策を意識することの啓発をすることができ、ご協力いただいた現場の皆様からも大変良い取組であったと感謝のお声をいただきました。今後も一緒にお取組いただきました鹿島建設様、西松建設様をはじめ、社員一同、現場の安全を願い、企業としての取組を続けてまいります所存です。

最優秀賞

受賞ポイント

若者を中心に幅広く利用されているSNSでの拡散を狙った昨年の取組から活動場所に応じ、誰でも参加しやすいハガキでの啓発に切り替える等、新しい企画を考えるだけでなく、常に前年の活動の課題をふまえた取組をしている点が受賞ポイントとなりました。



●自治体との連携企画

島根県益田市 益田市立保健センターに特設コーナーを設置。啓発ハガキや涼太郎パネルを用意し、多くの方の目にとまる環境で熱中症予防を呼びかけ。

●メッセージカード郵送企画

- 年齢や性別に関係なく、誰でも参加しやすい取組としてメッセージカードの郵送を実施し、より多くの人に熱中症予防を拡散。
- 啓発の発信者となることで、参加者自身の熱中症予防の大切さを知る機会と、共に声かけに参加できる仕組みづくり。
- 子どもから高齢者までなじみのある日本の伝統的な暑中見舞いをモチーフに、オリジナルハガキを作成。(50枚)
- ハガキに合わせて、本プロジェクト公式キャラクターの涼太郎を使ったオリジナルフレーム切手も作成。



益田市立保健センターの特設コーナー



涼太郎のフレーム切手→



大切な人にハガキを送り、熱中症予防の声かけに参加



高齢者まで参加しやすい企画

受賞者

コメント

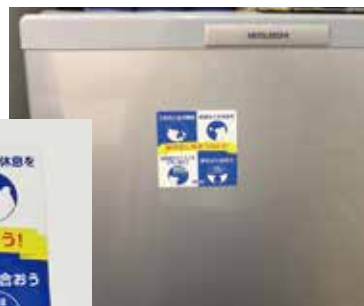


最優秀企画賞の受賞、ありがとうございます。今回の活動は、私共の熱中症予防声かけ活動の集大成ともいえるものでしたので、受賞の喜びもひとしおです。初回の活動から年々見直しを重ね、最終的に行き着いた今回の“メッセージカード”は、地域の方にもご好評でした。昨年は、若者をターゲットにSNSを活用した声かけにチャレンジしていますが、高齢者が多い地域にあってか盛り上がり欠けるような感覚が残っていましたので、アナログ的な手法に切り替えての企画です。多くの方が、自らの大切な人に向けて楽しみながらメッセージを送られる姿に、私達自身も日々忘れがちな気持ちを思い出すことができました。

優秀賞

●オリジナルマグネットシートの作成

オリジナル啓発マグネットシートを作成(3,500枚)。
高齢者へ民生委員の見回り時に
チラシと合わせて配布。



マグネットシート



オリジナルウチワの制作



鳥取砂丘スナホ・ゲーム宣言

●各種媒体を利用した啓発活動

- メディアを通じた広報活動。
- 鳥取砂丘スナホ・ゲーム解放区宣言と称して、鳥取砂丘でポケモンGOを楽しむ際の「掟」の中で熱中症予防を呼びかけ。

受賞者
コメント



優秀企画賞の受賞、大変光栄に存じます。

本年は、高齢者に向けて、啓発物を作成・配布させていただきました。来年度は今回受賞された他の団体の素晴らしい取組を参考にさらに工夫をし、より効果的な取組をしていきたいと思ひます。

優秀賞

●商品へのロゴ使用

プロジェクトロゴを使用したオリジナル
パッケージの「天塩の塩あめ」を作成、販売。



●海外でのイベントに協力

マレーシアの三井アウトレットパーク クアラルンプール国際空港セパン(MOPセパン)にて開催されたイベントの一環として塩あめと英語版チラシを同時に配布。



●イベント等にて塩飴を配布

新橋こいち祭や丸の内de打ち水、ホテルオークラ東京ベイにて塩飴を配布。



受賞者
コメント



「優秀企画賞」の受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。本年も、商品のパッケージにロゴを盛り込むことで消費者へ熱中症予防をアピールいたしました。ホテルオークラ東京ベイ様で配布いただいたり、新橋こいち祭りでも大変好評をいただきました。塩分補給は熱中症予防と切っても切り離せないものです。今後とも熱中症予防の啓発に努めていきたいと考えています。

優良賞

● イベントでの啓発

- 山梨太陽熱エネルギーフェスティバル～甲府の暑さを逆手にとれ!～
- 第2回ソーラークッカー全国大会 ● 家族みんなで健康マルシェ
- 2016小江戸甲府の夏祭り



● その他の取組

- 「甲府市暑さ対策庁内連絡会議」の設置。
- クールシェア・スポットの設置。 ● 液晶温度計付きポスターの掲示。
- 水のみ場の提供。 ● 甲府駅北口よっちゃばれ広場の樹に噴霧装置を設置。

クールシェア・
スポットの目印

水飲み場

受賞者
コメント

この度は優良企画賞にご選出いただき、大変光栄に存じます。連日猛暑日が続く本市では、「暑さ対策庁内連絡会議」を設置し、夏の暑さから市民の命と健康を守る諸施策を全庁的に検討しております。今後もこの受賞を励みに、熱中症予防に対する啓発や情報交換を行う中、暑い甲府を快適に過ごせるよう全庁を挙げて取り組んでまいります。

優良賞

● 商品へのロゴ使用

プロジェクトロゴを使用したPOPを自社商品「宇津救命丸 五苓散」に貼付け、ドラッグストア等で販売。

受賞者
コメント

この度は優良企画賞をいただき、有難うございます。弊社取り扱い商品「宇津救命丸 五苓散」が、熱中症予防という形で一人でも多くの方のお役にたてれば光栄です。漢方の世界では熱中症を「暑気あたり」と表現します。それもふまえ、今後も社会に正しい知識・情報が発信されるよう啓発活動を継続し、熱中症発生件数減少に努めてまいります。

熱中症予防
声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～

イベント賞

2016年度の熱中症予防啓発活動において
特にイベントに力を入れた
行政・企業・民間団体に授与される賞です。

最優秀賞

受賞ポイント

沖縄3市イベントの発案、7/1(金)出陣式イベントや大塚製薬とコラボした講習会など、日々の啓発に加え、イベントを通じた啓発を積極的に実施。また5つの声かけを「うちなーぐち」に訳したオリジナルTシャツの作成等、イベントツールにも工夫をこらしている点が受賞ポイントとなりました。



●連携会議の実施

6/3(金) 熱中症弱者である高齢者や10代の若者の予防強化のため、高齢者部門、学校教育部門、消防、保健総務課と会議を実施。

●気象予報士による講演会

6/18(土) 大塚製薬株式会社の協力により実施。ドリンクや那覇市民の熱中症発生状況についての資料等を配布。

●沖縄3市出陣式イベント

6/17(金) 沖縄県は梅雨明けが早く、熱中症が梅雨明けに急激に発生することから、名護市・浦添市と連動でミニ出陣式を実施。大塚製薬株式会社の協力のもと、声かけをしながらドリンクや熱強新聞を配布。

●熱中症予防声かけ出陣式

全国熱中症予防強化月間に向け、市民へ向けて予防啓発を実施し、ドリンク400本を配布。



イベントの様子



イベントの様子

市長挨拶



配布物



取材の様子



7/2(土) 沖縄タイムス 掲載



うちなーぐち版5つの声かけTシャツ



配布物にも工夫



6/18(土) 琉球新聞 掲載

●幅広い層への注意喚起

- 市役所などにのぼりを立て予防のための情報提供(チラシ配布、CDの再生等)
- 夏休み明けに小中学校へ注意喚起の文書を送付。

受賞者

コメント



最優秀イベント賞の受賞、職員一同、大変光栄に存じます。本年は庁内の高齢者部門、学校教育部門、消防局と熱中症予防のため連携会議を持つことから始めました。庁内の横断的な取組を行った結果、熱中症予防声かけイベントも2回実施することができました。また、梅雨明けの6月中旬には、大塚製薬様の協力のもと気象予報士による「熱中症予防講演会」を開催することができ、熱中症は予防が大切であり、誰でもかかることを講演を通して市民をはじめ県民の皆さまにお伝えすることができたと思います。今年は、4月からとても蒸し暑く台風も直撃しなかった影響もあり、長期間にわたり予防対策が必要でした。本庁舎内、保健所内でも7月、8月は予防の啓発に努め、高齢者部門にも熱中症予防ののぼりを常時設置するなど、昨年度よりも多くの市民の目に触れるよう予防対策の工夫をしました。毎週集計している市民の熱中症発生状況についても県内の気象予報士の方へ情報を提供するとともに、集計に基づいて発生頻度の高い年代や行事に合わせて注意喚起をおこないました。来年度は、庁内外の連携および協力体制について整え、熱中症予防啓発の輪を広げていきたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

受賞ポイント

特に熱中症にかかる人が急増する熱中症予防強化月間(7月)の啓発活動を盛り上げるために、多数の自治体と連携し、幅広い年齢層を対象としたイベント等を通じて水分補給の大切さを啓発いただいた点が受賞ポイントとなりました。



●熱中症予防強化月間イベントへの協力

熱中症予防声かけ出陣式

7/1(金) 全国同時開催の出陣式イベントにて、渋谷区を除く15自治体へ合計6,250本のドリンクとウチワを提供。



メイン会場(渋谷ハチ公前)



横断幕(渋谷ハチ公前)



館林市



熊谷市



浜松市



多治見市



四日市市消防本部



大阪市

環境省主催「熱中症予防強化月間イベント」(上野動物園)

7/24(日) 上野動物園で実施したイベントにて5,000本のドリンクを提供。家族連れや訪日外国人に啓発。



毎日新聞社他主催「学びのフェス2016」(科学技術館)

8/3(水) 科学技術館で開催されたイベントにて、ドリンクを300本提供。主に小学生以上の子どもに啓発。



●自治体へドリンク提供

大阪市内区保健福祉センターにおいて、がん検診・骨粗しょう症検診受診者等(500人程度)にドリンクやリーフレットを配布。



●無料配布ツールを通じた啓発活動

全国の自治体を対象に、地域のイベント等でご使用いただけるウチワを無料配布。(50,000枚)



受賞者コメント



最優秀イベント賞の受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。本年は、商品を刷新いたしまして、さらに「おいしく水分補給」できるよう、お客様にご提供させていただきました。また、親子を中心とした家族に向けて、上野動物園、地方自治体様へのサンプリングの他、ウチワを配布する等、熱中症啓発を実施させていただきました。来年度もさらに工夫をし、親子を中心とした家族に向けて引き続き啓発をしていきたいと意気込んでおります！是非官民一体型だからこそ実行できる啓発企画を実施したいと思っておりますので、賛同会員の皆様、一緒に啓発の輪を広げていきましょう。

優秀賞

●熱中症予防声かけ出陣式

- 市長と各職員、地元企業とコラボレーションしてイベントを実施。
- 浜松市ゆるキャラ「出世大名家康くん」、浜松市消防音楽隊(4人)、浜松市消防局および健康福祉部の職員、日本生命相互会社浜松支店(6人)が参加。
- 浜松ケーブルTV「ウィンディ」の取材。
- 翌日の毎日新聞・静岡新聞に掲載。



市長のご挨拶



浜松市消防音楽隊



市長のから市民へのお声かけ



出世大名家康くんも参加

受賞者
コメント



昨年の受賞に続き、イベント賞の優秀賞をいただき、積極的に熱中症予防に取り組んでいる当市にとって大きな励みとなり感謝しております。本年は、浜松駅前広場において音楽の街にふさわしく消防音楽隊のファンファーレと共に呼びかけを行いました。晴天で気温が上がる中、熱中症の危険があることについて呼びかけることができ、今後も様々な機会を利用してより一層の熱中症予防の周知啓発に努めてまいります。

優秀賞

●「熱中症予防声かけ出陣式」への参加

保健所職員5人、にしのみや健康づくり推進員(ボランティア)6人のほか地元のココカラファイン店舗スタッフ5人が参加。
ウチワ・ドリンクの配布数:1,000セット。
毎日新聞(阪神)、産経新聞(阪神)、NHK神戸放送局にて紹介。



●西宮いきいき体操での啓発

市内約160カ所で実施されている「西宮いきいき体操」にて啓発用チラシを配布。
配布用チラシ2,000枚を保健所が提供。

●広報活動・民生員の見回り等も実施

受賞者
コメント



優秀イベント賞(行政)の受賞、職員一同、大変光栄に存じます。本年は、複合商業施設のイベントスペースにてイベントを開催。賛同会員のドラッグストア「ココカラファイン」にもご協力いただき、昨年よりも多くの方に声かけができました。また、民生児童委員、健康づくり推進員の皆様にも多大なるご協力をいただきました！来年もがんばります！

優秀賞

●京都祇園祭で熱中症予防啓発イベントに協力

7/17(日)、24(日) 京都祇園祭(先祭・後祭)の際、京都市役所前にて実施した熱中症予防啓発イベントに炎天夏塩飴を提供。(2,000個)



京都祇園祭



●広島県福山市のイベントに協力

5/14(土)・15(日)「福山ばら祭2016」に塩飴を提供。(500個)

●商品へのロゴ使用

プロジェクトロゴを使用したオリジナルパッケージの「炎天夏塩飴」を作成、販売。個包装には「声かけポイント」を印字し、購入者が予防の声かけの予防ができるツールとして提案。



●塩飴のご提供

ホテルオークラ東京ベイ
ホテルフロントにて配布する塩飴を提供。



ホテルオークラ東京ベイのフロントにて

受賞者コメント



優秀イベント賞を受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。弊社は賛同会員として5年目、「飴をあげる」という簡単なアクションで気軽に楽しく「声かけ運動」ができる「炎天夏塩飴」での啓発プロジェクトは3年目となります。2016年も京都祇園祭「熱中症予防強化アクションイベント」に参加の皆様、ホテルオークラ東京ベイ宿泊客の皆様を始め、全国の皆様の「熱中症予防」に貢献する事ができました。2017年度も引き続き発売いたします。是非、皆様の「声かけプロジェクト」にもご活用ください。

優秀賞

●ママと子ども向け
ファミリーイベントでの啓発

5/21(土) 5月の早い時期から熱中症予防対策として子ども達を中心に打ち水を実施。
(参加者300人程度)



イベント参加者



打ち水をする子どもたち

●打ち水で熱中症予防

- 6/11(土) 店舗前にて一般の方と一緒に打ち水を実施。
- 7/8(金)、7/22(金) 高齢者を対象に、ふれあいサロンやまちの駅にて打ち水を実施。
- 7/10(土) 愛知県にある津島神社にて参拝者と一緒に打ち水を実施。参加者には飴やタブレットを配布。(20人)
- 7/15(金) 子育て中のママと一緒に打ち水。(50人)
- 8/2(火) 玄関に甕をおき、来店された方に打ち水体験を開催。
- 8/3(水) 学童保育の子どもや先生と一緒に打ち水。(約30人)
- 打ち水イベントの実施はFacebook、ホームページ、ブログ等で情報発信。また、地方広告や地方TV等にも呼びかけ。



店舗前での打ち水



津島神社での打ち水イベント



高齢者対象の打ち水イベント



学童保育での打ち水

受賞者コメント



優秀イベント賞を受賞、スタッフ一同、感慨深く大変光栄に存じます。熱中症になられる方を少しでもなくすために「ひと涼み」という日本古来の習慣を再度思い浮かべながら本年度も「打ち水」というエコで簡単に誰にでも実行出来る事を実施致しました。各地のイベント会場また地域のつながりを意識して、憩いの家・集会場等へ働きかけ「熱中症の症状とその予防法」という内容で実演してまいりました。地元の若いお母さんにも参加していただき「チャリティーにこにこママフェスタ」が一番印象に残っておりホームページ・facebook・ブログ・地元TV広告情報発信する事により多くの方々と交流させて頂きました。「MADO ショップ」＝「打ち水」＝「熱中症対策」＝「予防」と位置づけ「自分の身はいかに自分で守るか？」を目標に取り組み、健康で安心して暮らす事が出来る大切さの伝授に努めました。今後もスタッフ一同、地域に必要とされる様一層努めさせていただく所存であります。

優良賞

●沖縄3市出陣式

6/17(金) 那覇市・浦添市と連動して開催。来庁した市民に啓発。

●オリジナルウチワで啓発

住民健診に、暑さ対策のためにオリジナルウチワを作成・配布。

●地元メディアの活用

6月の名護市長定例記者会見にて新聞・TV局等の地元メディアにPR。また、広報誌等も活用。



出陣式の様子

受賞者
コメント



この度は、優良イベント賞をいただき大変光栄に存じます。今年初めての応募で賞をいただきましたことは今後の励みになります。今年は「熱中症予防声かけ出陣式in沖縄」と銘打って、日本一梅雨明けが早い沖縄県3市で全国に先駆けて出陣式を行い、啓発品配布やのぼり掲示を行いました。来年度も積極的に啓発活動を展開していきたいと思ひます！

イベント賞

優良賞

●プロジェクトのツールの印刷、発送等の業務をサポート。

●イベント出展のサポート

「夏の暑さ対策展2016」や「学びのフェス2016」において、熱中症予防声かけブースの製作、設営等の出展をサポート。

●各店舗、工場、グループ企業での取組

のぼり、ポスター、ステッカーやウチワ等の啓発ツールを作成・展開し、社内外へ啓発。



受賞者
コメント



この度は「優良イベント賞」を受賞でき大変光栄です。東京リスマチックは、皆様のツールづくりのサポーターとして今年で6年目を迎えることができました。今年は飛躍的に活発化した官民一体の啓発ツールづくりをメインに、イベント出展ツール制作や設営のお手伝いの機会も増えました。来年度はより効果的な啓発ツールづくりに役立つ新しいアイテムも取揃え、一層啓発の輪を広げていきたいと思ひます。

熱中症予防
声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～

声かけ賞

アイデア部門

2016年度の熱中症予防啓発活動において、特に優れたアイデアで取組をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。

子ども・家庭部門

2016年度の熱中症予防啓発活動において、特に家庭や子どもへの画期的な取組をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。

高齢者部門

2016年度の熱中症予防啓発活動において、特に高齢者への画期的な取組をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。

外国人部門

2016年度の熱中症予防啓発活動において、特に外国人への画期的な取組をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。

職場部門

2016年度の熱中症予防啓発活動において、特に職場環境での画期的な取組をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。

スポーツ部門

2016年度の熱中症予防啓発活動において、特にスポーツ分野での画期的な取組をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。

官民連携部門

2016年度の熱中症予防啓発活動において、特に官民で連携して取組をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。

場づくり部門

2016年度の熱中症予防啓発活動において、特に場を活かした啓発をされた行政・企業・民間団体に授与される賞です。

最優秀賞

受賞ポイント

レシピ集の発行、ひと涼みできる広場のオープン、また様々なイベント1つ1つ、全てに遊びながら学べる仕掛けや地元企業との連携等の工夫がされており、アイデア満載の啓発をしている点が受賞ポイントとなりました。



● たじみの暑さに負けない！ 「熱中症予防レシピ」の作成

家庭で実践できる25種類のレシピ集を配布。熱中症予防になる食事の摂り方や効果的な栄養素の摂り方をわかりやすく掲載。市民からの反響が大きく増刷に増刷を重ね、現在6,400部を発行。



レシピ集

● 「涼しく過ごす夏のいいもの探し」 イベント開催

暑さ対策日本一のまちを目指し、市役所・地域・中部電力のコラボにより参加型イベントを共同開催。多治見市観光大使・鈴木ちなみ氏を招きスペシャルトークセッションを実施。



いいもの探しイベント案内

● 専門家を交え市民と市役所が一丸となり継続研究

- 5/11(水) 市民、筑波大学と連携し、暑さを迎える前に、「筑波大学高気温観測報告会」を実施。
- 8/2(火) 市内一斉観測。
- 8/18(木)・19(金) 駅周辺の暑さ緩和策実証実験。



観測の様子

● 水と緑のひと涼みエリア 「虎溪用水広場」の完成

大きな日よけやミスト、噴水を設置したひと涼みできる広場。広場供用開始と同時に熱中症予防声かけ出陣式を実施。



広場の様子

←出陣式の様子

● みんなで打ち水 「たじみクールアースデー 2016」

8/16(火) 2007年に日本最高気温を更新したこの日を「たじみクールアースデー」とし、「うながっぱの打ち水大作戦」イベントを実施。



うながっぱの打ち水大作戦

● その他アイデアに溢れた啓発活動

- 7/22(金) 親子で川あそび「リバーピア」を開催。
- 美濃焼風鈴を作成し、公共施設に設置。
- 暮らしワンポイントとして暑さ対策を掲載したエコカレンダーの作成、配布。



川あそびの様子

受賞者

コメント



この度は最優秀声かけ賞アイデア部門にご選出いただき、大変光栄に存じます。

元気なまち・多治見市では「暑さ対策日本一！」の掛け声のもと、市民、事業者、行政が一丸となって多様な事業に取り組んでいます。特に今年度は、「たじみの暑さに負けない！ 美味しい！ 簡単！ 熱中症予防レシピ」を作成し、調理実習を交え老人クラブ会員(約3,200人)に配布しました。まち全体が「ひと涼み」を心がけ、気温は高いが暮らしやすく、市民も来訪者も気持ちよく過ごせる街を目指しています。この度の受賞を励みに、賛同会員の皆様のご協力を得ながら、引き続き「暑さ対策日本一」を目指して活動を広げてまいります。

最優秀賞

受賞ポイント

オリジナルラッピングした塩飴の配布や、外出中の営業マンに電話でヒアリングし結果を記録・経過観測する等、アイデアを駆使して経費をかけずにできる取組を実践しており、また、そのすべてが他の企業でも取り入れることができる内容である点が受賞ポイントとなりました。



●お客様・協力会社へ塩飴配布

女性社員お手製の声かけチラシと塩飴をラッピングして配布。



●現場で熱中症対策チェック

- エンジニアが熱中症になったらどう対処するか等、協力会社の熱中症対策状況をチェック。
- 主要協力会社の社長・担当者に、会社として熱中症予防の取組をするよう依頼。
- 熱中症者把握リストを作成して、熱中症にかかった際の環境(状況)や体調をまとめ、熱中症を疑う症状が出た場合、全エンジニアに情報をメールで共有。

●気をつけテレフォンの実施

熱中症リスクが高い外出中の営業マン等に電話をかけ、体調等のヒアリング。

●熱中症講習会の実施

エンジニア、営業マンの熱中症に対する危機意識、当事者意識を高めるため、男性社員が講師となり講習会を実施。内容は空調担当や浴室担当等、各技術者の環境に合わせて構成。



男性社員からの講習

●体質テストの実施

熱中症のかかりやすさをチェックする、体質テストを実施。



体質テスト中の社員

●なでしこ天気予報

毎日拠点や本社付近の天気・気温・暑さ指数・声かけを各拠点に所属する女性エンジニアからメール・SNSにて配信。拠点付近だけでなく、エンジニアの遠征先の天気も配信。



SNSでの声かけ

●注意喚起グッズの作成

涼太郎デザインの5つの声かけシールを作成し、営業マンの携帯電話等に貼ってもらえるよう配布。



●注意喚起ポスター掲示

エンジニアの作業風景を背景にしたオリジナルポスターを作成、掲示。



●顧客に向けた啓発

エコ・プラン通信や声かけ送付状を作成し、顧客に向けて熱中症予防策や本プロジェクトを紹介。



●塩飴・タブレット、ドリンクを設置

社内や拠点内に塩飴やタブレット、ドリンクを声かけと共に設置。



受賞者コメント



アイデア部門での受賞、ありがとうございます。弊社の活動のポイントは、過去最高の21企画数で臨み、その全ては、経費をかけずに誰でもできることという点です。弊社はエアコンの分解洗浄・修理・設置、浴室リフォームを中心に事業展開をしており、エアコンを止めた状態の高温多湿の環境化で作業に入るエンジニアは熱中症のリスクが避けられません。しっかりと身を守るために今年から企画したのが「体質テスト」、「協力業者へ電話をかけて熱中症対策の呼びかけ」です。社外にも声かけを広めるために「Facebookページの開設」「お客様や協力業者へ手作り資料の配布」といった活動にもチャレンジしました。弊社の取組が何かの参考になれば幸いです。

優秀賞

●熱中症予防街頭キャンペーン

7/4(月)・5(火) 西武新宿線花小金井駅と西武国分寺線鷹の台駅周辺でリーフレット等を配布。

●熱中症対策セミナー

「気象予報士岩谷忠幸さんに聞く 知って対策!熱中症」

市民を対象に、お天気の話を変えながら、熱中症に関する正しい知識や、気候変動の影響への適応について講演。



●Web版小平市環境家計簿～楽しく省エネ!ECOダイラーくらし宣言～

- インターネットを活用し、798世帯+7事業所で、毎月の光熱使用量を入力すると、二酸化炭素排出量が自動で計算される環境家計簿を構築。
- お知らせページに熱中症予防の情報を掲載し、本プロジェクトのサイトとのリンク。



●避難場所として公共施設を開放

受賞者
コメント



優秀声かけ賞アイデア部門をいただき、誠にありがとうございます。昨年に引き続き優秀賞をいただきましたことは、今後の活動の励みになります。今年は初めて行う取組が多く、熱中症予防街頭キャンペーンや、大塚製薬株式会社様御協力のもと熱中症対策セミナーを行うなど、アイデアを出しながら地道に熱中症予防の声かけをしてまいりました。今後も、市民の皆さんとコミュニケーションを取りながら、熱中症対策事業を積極的に展開していきたいと思ひます。

優秀賞

●コラボレーション商品の販売

全国コンビニエンスストアにて本プロジェクトとのコラボレーション商品「シャリシャリ君」スポーツドリンク味を発売。アイスでクールダウンという啓発活動を実施。



シャリシャリ君

●売場でのPOP展開

量販店等にてPOPを設置し、熱中症対策を考えた売場づくり。



啓発POP

受賞者
コメント



優秀声かけアイデア賞の受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。本年は、コンビニエンスストアを中心にコラボパッケージ商品「シャリシャリ君スポーツドリンク味」を盛夏に向けて発売し、アイスで水分やミネラル補給とクールダウンしていただく活動を実施いたしました。来年度は周囲を巻き込んだ啓蒙活動を行い、さらに多くの方々と接触する機会を拡大したいと考えております。賛同会員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

優良賞

●クイズラリーでの啓発

- デンパーク無料開放デーにあわせ、健康に関するクイズラリーを実施。(参加者290人)

- 参加者に冷やした「あいちの水」、啓発ウチワ、パンフレットを配布。

※「あいちの水」とは、愛知県企業庁が県営水道をPRするために作成した愛知県水道水のボトルウォーター。



受賞者コメント



「優良声かけ賞アイデア部門」をいただき、ありがとうございます。熱中症予防強化月間の取組として、安城市最大の観光施設デンパークの無料開放デーにイベントを実施したことにより、多くの来場者に熱中症予防の啓発ができました。健幸(ケンサチ)なまち安城を目指し、今後も熱中症予防の啓発活動を継続して行っていきます。

声かけ賞 アイデア部門

行政

井原市 健康医療課

優良賞

●市民へのPRの強調

ゆるキャラグランプリのPRと併せて啓発を強調。



●書類記載机で啓発

記載机に涼太郎を掲示。



受賞者コメント



優良声かけ賞アイデア部門の受賞、大変光栄に存じます。本年は、異常気象のため非常に暑い夏になるとの予測であったので、例年以上に、ウチワ、ポスター等を使用した啓発、フェイスブックを用いた情報発信を行いました。今回の受賞を励みに、今後も、市民の方の健康づくりの一環として、熱中症予防の啓発活動をしていく所存です。

声かけ賞 アイデア部門

企業

日清医療食品株式会社

優良賞

●熱中症予防啓発4コマ漫画を作成、各所で掲載

- 今年から涼太郎とコラボレーションした漫画を作成、社内報にて掲載。

- 宮城県富谷町のホームページや教師向けの新聞にも掲載。



受賞者コメント



優良声かけ賞 アイデア部門の受賞大変光栄に存じます。本年は、「涼太郎」くんとのコラボに、インタビューの協力と、日本エンパワーメントコンソーシアム様のご協力があったて実現した受賞だと思っています。今後も継続して啓発をしていきたいと思っています。

熱中症予防 5つの声かけ



飲み物を
持ち歩こう



休息を
とろう



声を
かけ合おう



栄養を
とろう



温度に
気をくばろう

最優秀賞

受賞ポイント

校内の健康便りでの定期的な啓発や、本プロジェクト主催の暑さ対策川柳コンテストへの応募を通して暑さ対策を学びに取り入れた点、また帽子の着用を義務付け、持参し忘れた児童に貸し出す等、学校教育という視点を絡めた取組をしている点が受賞ポイントとなりました。



●熱中症予防教室

全校児童および職員約140人を対象に、クイズ形式を取り入れた低学年にもわかりやすい教室を実施。

司会進行は児童保健委員会が行い、また事後指導として1年生は「熱中症予防イラストのぬりえ」、2～6年生は感想文を提出。

地元のケーブルテレビが当日の様子を取材し、2日間で計6回放映。



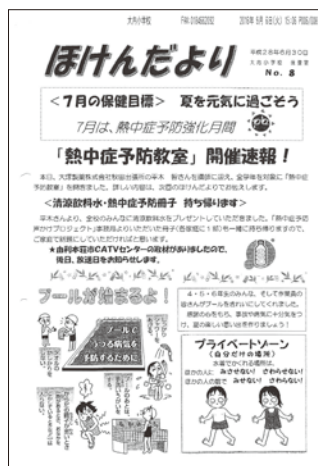
教室の様子



司会進行を務める保健委員

●保護者と協力した取組

- 水筒持参の協力要請。
- 帽子持参に関するアンケートの実施。
- 熱中症予防に関するほけんだより、冊子、ウチワの配布。



熱中症予防を取り上げたほけんだより



●児童保健委員会による取組

- 6～7月の毎週水曜日、全校児童の帽子持参を点検し、帽子着用を習慣化。
- 新聞の天気予報欄で気温を調べ、全校児童に帽子着用と水分補給を呼びかけ。
- 休み時間の運動時に本プロジェクトの啓発ポスターを用いて帽子着用や水分補給を呼びかけ。
- 保健室に帽子を25個用意し、持参していない児童に貸出。
- PTA子育て講演会前に、本プロジェクトの啓発ウチワを配布。
- 帽子着用を呼びかけるポスターを作成し、校内に掲示。



PTA子育て講演前のウチワ配布



啓発ポスターを使った声かけ



ポスターの掲出



保護者へのウチワ配布

●「暑さ対策川柳コンテスト」へ応募

4～6年生全員と2年生数人が、本プロジェクト主催の「暑さ対策川柳コンテスト」へ応募。5年生の佐々木貫太郎さんが、児童・生徒部門において「佳作」を受賞。(P62参照)



このたびは「最優秀声かけ賞 子ども・家庭部門」という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。本校は、旧上川大内小学校と旧下川大内小学校が統合し、今年度4月に開校した、全校児童121名の小規模校です。熱中症予防声かけプロジェクトの賛同会員となったことで、ウチワや冊子、ポスターを用いて、児童だけでなく保護者も楽しく熱中症予防を心がけることができました。本校の活動は、小さな学校の小さな取組であったと思いますが、今回の受賞を励みに、地域を明るく元気にする学校教育を日々目指していきたいと思っております。賛同会員の皆様、今後ともご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

最優秀賞

受賞ポイント

ママ向けのサイトを運営し、熱中症弱者である子どもを持つママ層に直接リーチできることを強みとし、夏の暑さが厳しい時期に、ママスタジアムのサイト利用者に4,700万回もの熱中症予防に関するメッセージを発信しているところが受賞ポイントとなりました。



●自社サイトを活用した啓発

- 月間500万人超の利用者がいる「ママスタジアム」のほぼ全ページにて告知。
- 夏の活動期間中、4,700万回の熱中症予防に関するメッセージを発信。
- ママ向けコミュニティサイト「ママスタジアム」内で、コラボレーションした特設ページを開設。
- 熱中症に関するコラムを掲載し、SNSを介して告知。
- プロジェクトと連動し、暑さ指数情報を掲載。
- 20万人超のフォロワーがいる「ママスタジアム」のFacebookでも広く情報を発信。



本プロジェクトとのコラボレーション特設サイト

受賞者コメント



昨年に引き続き、「子ども・家庭部門」での最優秀声かけ賞を頂戴しましたこと、ママスタジアムの運営スタッフをはじめ、弊社社員一同、大変光栄に存じます。ママスタジアムは、小さなお子さんをお持ちのママ達の情報ポータルとして、日々情報発信を行っております。今年は特設ページを通じての啓発活動を行いつつ、SNSコミュニティの情報拡散力を活用した情報発信にも力を注いでまいりました。その結果、昨年以上に全国のママ達に熱中症予防に関する情報をお届けすることが出来たと考えております。今後もママ達に向けて、情報発信を通じて熱中症予防についての啓発活動を行ってまいりたいと思います。

最優秀賞

受賞ポイント

大学生が小学生の子どもたちに熱中症啓発を実施している点、また子どもが理解しやすいストーリーを考えたり、低学年でも読みやすい文字構成をしたり、子どもに対する啓発に工夫を凝らしている点、さらには、保護者の方をも巻き込んだ取組をしている点が受賞ポイントとなりました。



●マンガ付き「熱中症ニュース」の配布

柏の葉コミュニティ体育館や八千代市生涯学習プラザでの「第一回ドッジビー大会」にて、子どもたちに対し、マンガ付きの熱中症ニュースを配布。保護者の方にも気にかけていただけるよう、保護者向けのお便り欄も設置。(児童・保護者 43人対象)



配布の様子



熱中症ニュース

●熱中症クイズの実施

- 流山市民総合体育館での「第二回ドッジビー大会」にて熱中症クイズを実施。(児童52人対象)
- 体育館内に2択の選択肢パネルを設置し、正解だと思う方に走ってもらう身体を動かしながらの啓発。



クイズ大会の様子

- 大会終了後には、引き続き子どもたちに興味をもってもらえるよう“あみだくじ”形式で作成した、熱中症クイズをまとめたプリントを配布。



配布したクイズのプリント



クイズの配布の様子

●水分補給・休憩の声かけ

子どもたちの様子をみながら、こまめな休憩と水分補給の声かけを意識。

受賞者コメント



この度は、最優秀声かけ賞(子ども・家庭部門)という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。拓殖大学長尾ゼミナールは今年度から新たに熱中症啓発活動について企画を始め、第一回は以前からゼミ活動の一環である民間学童保育施設「ナナカラ」の児童を対象に啓発活動を行いました。子どもの興味をひくのは大変難しく、さらに理解してもらうにはどうすればよいか悩む日もありました。そして子どもにも読みやすい漫画で知識を得て、クイズで復習をするという案を考えだし、声かけと共に児童に啓発することができました。また、私たち自身もこの企画を通して様々な場面で成長することができ、ご協力くださった方々に心から感謝を申し上げます。今後も学生ならではの活動に取り組み、来年に繋げていきたいと思ひます。ありがとうございました。

優秀賞

●熱中症予防!元気レンジャー!!

- 7/3(日) 益田駅前ビルEAGA10周年記念イベントに合わせ 益田市立保健センターに熱中症予防啓発コーナーを設置。
- 元気レンジャーや蛭マン、発達障害児支援サークル「のびのび」作成の涼太郎パネルとの記念撮影をはじめ、ヨーヨー釣りや 血圧・骨密度・身長の種類測定を実施し、お楽しみイベントとして 熱中症予防を啓発。



●啓発ポスターの作成

イベントの熱中症予防コーナーや 各地区健康教室にて撮影した写真 を使い、熱中症 予防啓発ポス ターを作成。



●発達障害児支援サークル 「のびのび」との連携

「のびのび」作成の熱中症予防ハガキと 涼太郎パネルを保健センターに設置。



●健康教育を実施

健康づくり推進組織「健康ますだ市 21推進協議会」と連携し、各地区の 健康教室等において、啓発グッズを 配布。



受賞者
コメント

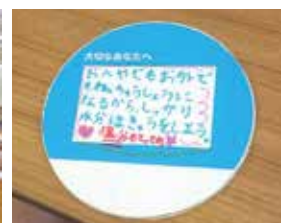


優秀声かけ賞子ども・家庭部門の受賞、大変光栄に存じます。今年は、イベントにおいて熱中症予防コーナーを設け、子どもから高齢者 までが楽しみながら取り組めるよう工夫しました。また、健康ますだ市 21 推進協議会との連携により、市内各地区で健康教育を行 い、地域に密着した啓発活動ができました。今後も「いきいき すこやか 支えあい」のスローガンのもと、市民の皆さんと一緒に熱中症 予防に取り組みたいです。

優秀賞

●熱中症予防教室の実施

- 熱中症弱者である小学生以下の子ども達を対象に 熱中症予防教室を開催。(参加者約300人)
- 講座の最後に、「熱中症予防カード」「ウチワ」を 参加者が作成し、裏面に大切な人へのメッセージや イラストを書き、啓発を波及。



●パンフレットの設置

福岡市で制作された「熱中症に ご用心!」パンフレットを、水汲み 場「水の駅」全35店舗に設置。



●広告で啓発

少年野球大会のプログラムに 熱中症予防を訴える内容の 広告を掲載。



●熱中症予報ボードの 設置

本社社屋前のフェンスに毎日 「暑さ指数」を掲示し、通勤中や 地域の方に発信。



こまめに水分と塩分を補給してガンバレ!!

水の駅

身体のために水は常温で飲みましょう。 水の駅の「生まれたてのおいしい水」は 常温でもおいしく飲める水です。

はくよう

「熱中症予防声かけプロジェクト」での水の駅の活動は 環境省より2年連続で表彰されました。

柏葉食健株式会社
大野城市御笠川5丁目1-2
TEL 092(403)8940

受賞者
コメント



3年連続で受賞いただきまして、ありがとうございます。社員一同、感激しております。今年度は昨年の活動に加え、熱中症弱者である 小学生以下の子ども達を対象とした「熱中症予防講座」を福岡県内各所で実施させていただきました。「楽しく学べる」をコンセプトに 構成した講座は大変好評で、沢山の感謝の言葉をいただく事が出来ました。来年度も地域に根差した企業として、熱中症予防啓発 運動を広げてゆきたいと考えております。

優良賞

●駅前啓発キャンペーン

7/4(月) 東京メトロ東西線浦安駅・JR京葉線新浦安駅の改札周辺にて、高齢者向けに部分冷却材、子ども向けに虫よけシールを配布。

●公共施設での啓発

啓発用のぼりを市役所、公民館、社会福祉協議会等の公共施設の他、高齢者や子どもが集まる施設に配置。
また、市役所の子ども関連窓口にて啓発グッズを配布。



受賞者コメント



今回、優良声かけ賞高齢者部門を受賞でき大変光栄に存じます。今年度は市民への幅広い周知の他、建設現場や屋外清掃現場、介護予防教室へ出向くなど、熱中症のリスクが高い方へ周知することができました。また、今回の取組を通して広報への取材記事掲載、関係機関への周知協力等、他部署からも協力が得られ、これまでになく職員の関心が高まったように思います。来年度は、より一層熱中症予防を推進できるよう、職員一丸となって取り組んでまいります。

優良賞

●料理教室での注意喚起

- 全国10地区での料理教室の中で熱中症予防について講習。
- 啓発ポスターを掲示。
- 牛乳・乳製品の摂取で栄養を取り、暑さに負けない体づくりができることを教示。



受賞者コメント



優良声かけ賞、子ども・家庭部門をいただき、光栄に思います。森永乳業では、全国で展開しているお料理教室や工場見学でのお客さまとの接点を、大切なコミュニケーションの場と捉えています。熱中症予防の意識を高めていただくことで、お客さまの健康に寄与できるとも考えています。今年は、公式ツイッターを活用した呼びかけにもチャレンジしてみました。新しい試みでしたが、「熱中症にならないように気をつけます!」といった反応もありましたので、こちらも継続して啓発に活用していきたいと思っています。

優良賞

●勉強会の開催

大網白里市女性消防団員が講師となり、麦茶の効能や夏バテ時の食事、経口補水液の作り方等を紹介。



勉強会の様子(左)と配布物(下)

●新聞の作成

「こわいよ熱中症」新聞を作成し、勉強会にて啓発冊子と共に配布。

●涼み場所として開放

まちづくりサポートセンターを例年同様、涼み場所として開放。



受賞者コメント



優良声かけ賞の受賞、大変光栄に存じます。本年度から開始した子育てサポート事業において、協力会員のスキルアップ講座として「熱中症の予防と対処法」をテーマに、大網白里市女性消防団の方を講師に勉強会を開催しました。今回学習した今時の対処法や昔からの習慣の大切さなど多くの方に伝え、予防に繋がたいと考えています。

熱中症予防 5つの声かけ

飲み物を持ち歩こう

休息をとろう

声をかけ合おう

栄養をとろう

温度に気をくばろう



最優秀賞

受賞ポイント

児童におじいちゃん・おばあちゃんへの声かけをするように提案したり、高齢者の会合での啓発など、関係各所と連携し高齢者を意識した取組をしている点が受賞ポイントとなりました。



●高齢者へ向けた啓発・周知

- 回覧板を利用した啓発。
- 「環境出前講座」で児童にリーフレットを配布し、祖父母等への声かけを推進。
- ラジオ放送を通してリスナーに対し家族や隣人から高齢者への声かけを推進。
- 福山市社会福祉協議会福祉のまちづくり課等と連携し、高齢者が多く参加する会合にて環境省作成の熱中症リーフレットを配布。

●イベントによる啓発

- 5/14(土)・15(日)「福山ばら祭2016」にて、福山市100周年シール付きウチワ400枚とサクマ製菓株式会社ご提供の塩飴500個を配布。
- 8/13(土)「福山夏まつり2016」のオープニングで「打ち水大作戦」を実施。



福山ばら祭2016での声かけ



福山夏まつり2016「打ち水大作戦」

●ごみ収集車を利用した啓発

- 7/1(金)～9/30(金) ごみ収集車に福山市環境イメージキャラクター「くわいちゃん」を使用したオリジナル啓発ステッカーを貼り付けて走行。



啓発ステッカー



受賞者コメント



最優秀声かけ賞 高齢者部門の受賞にあたり、福山市役所熱中症予防関係者一同、大変うれしく思います。本市での救急搬送者の約6割が高齢者であったため、今年度は高齢者に対する啓発を重点目標とし、5月に開催した「福山ばら祭り」で賛同企業のサクマさんから提供いただいた塩飴を配布したり、社会福祉協議会と連携し高齢者を対象に活動している団体・組織への啓発や小学校への出前授業で「孫からお年寄りに声かけを」をキーワードに児童一人ひとりにチラシ配布するなどの活動を展開しました。今後も、一人でも多くの高齢者を熱中症から守るため、人とのつながりを大切に関係機関との連携や賛同企業の皆様とともに頑張っていきたいと思っています。

最優秀賞

受賞ポイント

Face-to-Faceの活動を展開する営業職員が、顧客訪問時に熱中症予防に関するオリジナルチラシを配布。高齢者向けを中心とした3種類のチラシを用意し、お客様のニーズに応じた注意点を記載。更に、伝えるべきポイントを社内で話し合い共有することで、お客様への説明力向上に向けた工夫をしているところが受賞のポイントとなりました。



●対象に応じたチラシの作成

熱中症弱者である「高齢者向け」を中心に、「小さなお子様をお持ちの保護者向け」、さらには「ワーカー向け」の3種類のチラシを用意し、注意喚起を実施。チラシは社内イントラネットで配信し、1,200以上の拠点で活用。



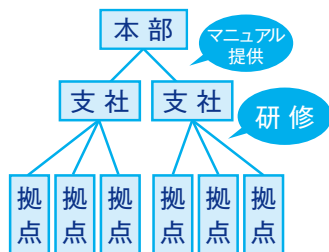
高齢者向け

保護者向け

ワーカー向け

●社内での周知・徹底体制

本部で作成した運営マニュアルに基づき、支社駐在の教育担当者が内容を学習した後、支社管轄の拠点に出向き、営業職員に向けて研修を実施。加えて全国の支社に好取組事例を伝播。



研修風景(新横浜支社)



好取組事例の紹介資料

●取組事例①:

街頭でのビラ配布(ライフプラザ名古屋)

ご相談窓口「ライフプラザ名古屋」では、栄駅付近の歩道にてチラシと飴のパックを配布。



●取組事例②:

「出陣式」の運営協力(浜松支社)

浜松支社が、浜松市および本プロジェクトが連携して実施した「熱中症予防声かけ出陣式」に参加。市役所や消防署、医療センターの皆様と共にドリンク等を配布。



●取組事例③:

協賛イベントでの告知(那覇支社)

那覇市で開催された協賛スポーツイベントにて、ビラとウチワをセットで配布。



受賞者コメント



この度は最優秀声かけ賞(高齢者部門)の受賞、大変光栄に存じます。日本生命保険では、全国各地の営業拠点が参画し、全都道府県でお客様へのチラシ配布を通じた熱中症予防の声かけに取り組みました。チラシは熱中症にかかりやすいお子様や高齢者の方々をターゲットにしたものを作成しており、今回評価いただいた高齢者へのアプローチについては、自宅での熱中症への注意、水分補給や部屋を涼しくすることの重要性、親族や近所の方同士で声をかけ合う気配りの大切さ等と呼びかけています。また、自治体様のイベントのお手伝いをする等、活動範囲を拡げる工夫も行っております。今後とも、地域のお役に立てるよう尽力してまいりたいと思います。

優秀賞

●「せたがや涼風(すずかぜ)マップ」の配布

熱中症予防「お休み処」の場所を1冊にまとめた携帯マップを、熱中症予防のポイントや注意事項などの情報を盛り込み作成。民生委員やあんしんすこやかセンター職員等による高齢者宅への訪問など夏季に実施する事業等で、きめ細かく配布。(約70,000部)



涼風マップ

●「お休み処」の設置(7月～9月)

250カ所の公共施設等の入口にイスや給水器等を用意。休憩と水分補給のできる民間施設を、熱中症予防「お休み処」協力店に指定。初年度である今年度は、3施設が協力。



お休み処



お休み処協力店

●熱中症予防シートの配布

民生委員やあんしんすこやかセンター職員、区職員等が高齢者宅への訪問時に液晶温度計付き「熱中症予防シート」を配布。(27,000枚)



熱中症予防シート



ポスティングチラシ

●その他の取組

ごみ収集時の「世田谷区高齢者等訪問事業」において、啓発チラシのポスティング。

受賞者コメント



優秀声かけ賞高齢者部門の受賞、ありがとうございます。ここ数年、高齢者が室内で熱中症になり、救急搬送されることが増えています。世田谷区は、民生委員やあんしんすこやかセンター職員、区のケースワーカー、介護サービス事業者等が、直接高齢者にお会いして、液晶温度計付熱中症予防シートを手渡ししながら、室温に気をつけ、エアコンや扇風機を上手に使うように声かけを行いました。私共の地道な取組を評価していただき、職員一同感謝しております。この受賞をはげみとし、来年も引き続き、熱中症予防の声かけを世田谷区全庁をあげて行なっていきます。

優秀賞

●訪問入浴ご利用者宅での取組

- 訪問入浴の前後合計で水分を50～200ml摂取。(胃瘦や人工透析のご利用者はドクターの指示により、声かけのみ。)
- 啓発冊子を活用し、ご利用者やご家族に熱中症について説明。



●事務所内での取組

- ウォーターサーバーを設置。
- 熱中症指数の掲示。



受賞者コメント



この度は、「声かけ賞高齢者部門」の優秀賞の受賞、御社事業所スタッフ一同、大変喜んでおります。常々、ご利用者様に対して、熱中症で入院させたくない！！という気持ちで毎回サービスをしております。また、入浴前後に水分補給(介助含め)の声かけを実践し飲んでいただきました。ご家族様にも冊子を活用し熱中症の怖さを知っていただき、介護負担(おむつ交換等)が増えることを伝えながらご協力を仰ぎました。引き続き、ご利用者様第一に考え頑張っていきたいと思っております。

優秀賞

●バスケットボール 交歓大会にて啓発

国立代々木競技場にて開催したバスケットボール交歓大会にて啓発。

※男性60歳以上、女性50歳以上で構成された13チーム・193人が参加。



バスケットボール交歓大会の様子

●プログラムでの本プロジェクトの紹介

大会のプログラムにて本プロジェクトの取組紹介欄を作成し、注意喚起。

受賞者
コメント



「声かけ賞 高齢者部門 優秀賞」受賞の報告いただきありがとうございます。

毎年、代々木第2体育館で男子60才以上、女子50才以上の年齢のバスケットボールの交歓大会を開催しています。「熱中症予防には、こまめな水分補給が大切である」と説明し、参加選手を通じて「熱中症予防声かけプロジェクト」が全国のシニアバスケットボール選手に広まるようにお願いしています。

優良賞

●沖縄3市連携出陣式イベントの開催

- 6/17(金) 市役所1階ロビーにて開催。(参加人数:約20人)
- 会場内にてパネル展示、5つの声かけのスライド放映、熱中症予防の歌(制作:沖縄県)の再生等を実施。
- 熱中症のリスクが高い屋外作業中の方や高齢者の方を訪問。
- 夕方から市民体育館と陸上競技場にて熱中症対策ドリンクやリーフレット、レシビ等を配布。



受賞者
コメント



今回、優良声かけ賞高齢者部門を受賞でき大変光栄に存じます。今年度は市民への幅広い周知の他、建設現場や屋外清掃現場、介護予防教室へ出向く等、熱中症のリスクが高い方へ周知することができました。また、今回の取組を通して広報への取材記事掲載、関係機関への周知協力等、他部署からも協力が得られ、これまでになく職員の関心が高まったように思います。来年度は、より一層熱中症予防を推進できるよう、職員一丸となって取り組んでまいります。

優良賞

●SNSにて情報発信

高齢者や職員へFacebookやブログを通じて脱水防止を呼びかけ、資料を配布。

●施設利用者に対する取組

オリジナルデータを作成し、受付カウンターやスタッフタイムカードに掲示。

●在宅利用者に対する取組

熱中症の注意を在宅利用者(要介護等)に配布。(約100人)



ケア・スポット梅津 公式Facebook

受賞者
コメント



優良声かけ賞高齢者部門の受賞、有難うございます。高齢者は暑さを感じにくくなり、熱中症になりやすい方が多く例年、様々な形で当施設ではスタッフ一同声かけを行っています。今年は書面での配布や掲示以外でも知っていただきたく、SNSやFacebookを活用して多くの方に熱中症予防を訴えて来ました。来年も継続して、熱中症ゼロを目指します。

最優秀賞

受賞ポイント

市民への啓発活動はもちろのこと、祇園祭での配布物のハガキに英語表記をいれる等、訪日外国人への啓発も取り入れている点が受賞ポイントとなりました。



●熱中症予防声かけ出陣式

7/1(金) 出陣式イベントを同日の講演会内で実施。保健所長挨拶・講習会・啓発ウチワ・ドリンクを配布。



講演会の様子



出陣式の配布物

●祇園祭山鉾巡行における熱中症予防声かけイベント

●7/17(日)、24日(日) 京都市役所庁舎前広場にて声かけイベントを実施。

- ・熱中症予防啓発扇子の配布(2,500本)
- ・英語の5つの声かけを記載した祇園祭絵ハガキ(2,000枚)の配布。
- ・塩飴(約2,800個)の配布。
- ・ハガキ記入コーナーの設置。
- ・氷柱の設置、上下水道局による水道水の提供。
- ・ミスト散布装置によるクールスポットの設置。



ハガキ・塩飴の配布



氷柱&ミスト



配布物の暑中見舞いハガキ



大人気だったオリジナル啓発扇子

●その他の取組み

- あらゆる媒体を使用した注意喚起
- 啓発物の配布(チラシ:171,100枚/ウチワ9,500枚等)
- 健康教室の実施等、市民に向けてしっかりと啓発。



ゼスト御池マルチビジョン



市役所前広場電光掲示板



市役所内テレビモニター



庁舎東玄関前の看板



オリジナル啓発ウチワ

受賞者コメント



2年連続の最優秀声かけ賞(外国人部門)を頂戴し、大変光栄に存じます。昨年から配布している「暑中見舞いハガキ」は外国人の方にも御理解いただけるよう、英訳を入れる工夫を行うとともに、今年は、啓発物品を「ウチワ」から「扇子」に変更し、より京都らしさを感じていただけるよう、また、今後も長く使っていただけるよう、工夫をしました。今年も、熱中症予防声かけプロジェクトの皆様、サクマ製菓(株)様、NPO法人いきいきつながる会様の御協力を得て、充実した取組を行う事ができました。多くの外国人の方が京都に魅力を感じ、京都にお越しいただいています。今後も「京都ならではの」熱中症予防の啓発に、取り組んでまいります。

最優秀賞

受賞ポイント

サイトの多言語対応、4カ国語に訳したポスターや動画を店内に掲示・放映する等、訪日外国人にストレスなく過ごしていただけるように考えられたサービスの数々におもてなしの心があり、訪日外国人の増加が見込まれる2020年に向けた今後の発展も期待できる点が受賞ポイントとなりました。



●4カ国語対応動画の放映 ※期間:2016/7/1(金)~8/31(水)

- 店内外合わせて、合計13店舗にて動画を放映。店内だけでなく、通行人にも呼びかけ。
- 動画は英語・中国語・韓国語・タイ語の4カ国語対応。



国際通り店



梅田本店

●4カ国語対応のポスター設置

店内に、5つの声かけを4カ国語に訳した啓発ポスターを設置。



●ホームページでの取組

ホームページの4カ国語対応に合わせて、本プロジェクトへのリンクバナーもオリジナルで4カ国語に対応。



タイ語のホームページ

●夏季限定青色レジ袋の配布

- 熱中症の搬送者数が多いエリアにある26店舗で限定で、約80万枚の青色レジ袋を配布。レジ袋には5つの声かけを日本語と英語で記載。



7/27(水)
ワールド声かけ隊
キックオフイベント
でも配布→



レジ袋デザイン



受賞者コメント



このたびは二年連続「最優秀声かけ賞 外国人部門」に選出いただき、ありがとうございます。今年は新たにプロジェクトとコラボした「夏季限定 青色レジ袋」を制作し、熱中症による救急搬送者数が多いエリアを中心に計80万枚を配布しました。ドン・キホーテは黄色のレジ袋が定番なのですが、当社マスコットのドンペンと涼太郎くんをデザインした涼しげな青色のレジ袋を期間限定で配布することで、お客さまへのダイレクトな訴求効果と話題性を狙いました。東京オリンピック・パラリンピックに向けますます増加する訪日のお客さまに対して、小売業としてのお客さまとの接点を大切に、店舗インフラ、蓄積してきたノウハウを活かした声かけ活動を継続実施し、「ドンキ流おもてなし」を推進してまいります。

優秀賞

●機内にて啓発動画の放映

日本航空グループ国内線および国際線機内にて、ご搭乗いただいたお客様に対し、30秒間で本プロジェクトを紹介する動画を放映。動画では英語・中国語・韓国語での熱中症予防の声かけメッセージを紹介。(1ヵ月あたり：国内線約8,400便、国際線約2,800便)



●イベントへの参加・協力

7/27(水) 渋谷ヒカリエ前にて実施された「ワールド声かけ隊 キックオフイベント」にキャビンアテンダント2人が参加し、広報効果を盛り上げるべく支援。



ワールド声かけ隊動画



受賞者
コメント



このたびは、「ひと涼みアワード2016」におきまして、「声かけ賞 外国人部門 優秀賞」をいただき、社員一同、うれしく思っています。本年は、主に海外から日本を訪れるお客さまに向けて、熱中症予防を呼びかける動画をJAL国際線・国内線の機内ビデオプログラムとして提供し、ご搭乗の多くの皆さまにご覧いただきました。今後も海外から訪れるお客さまに対し、快適に日本滞在を楽しんでいただけるよう、有効な情報発信・啓発活動に取り組んでまいります。

優良賞

●海外での啓発

タイの5店舗にてオリジナルデザインのドリンクを配布。



●日本での啓発

70事業所にウォーターサーバーの設置、およびポスターの掲示。



名古屋平針店

受賞者
コメント



このたびは「優良声かけ賞 外国人部門」の受賞、誠に有難うございます。社員一同、大変嬉しく思っております。弊社はブランド品買取専門店で運営しており、幅広い年齢層の方にご利用いただいております。業界No.1の直営店舗数を活かし、来年もさらに多くのお客様へ周知できるようより一層工夫を凝らした取組を行ってまいります。

The five ways to approach people to prevent heat illness.



Carry a beverage with you.



Take frequent rests.



Greet others — and stay healthy together.



Stay nourished.



Keep an eye on the temperature.

最優秀賞

受賞ポイント

農業者の集まるイベントでの啓発を毎年実施している点や、農家を対象にしたセミナーにてサーモグラフィを使って盛り上げるなどの工夫をされている点が受賞ポイントとなりました。



● 農業者の集まるイベントでの啓発

- 7/16(土)～18(月・祝)「ダイナミックフェア2016」(参加人数:約8,000人)

茨城県内の農業生産者を対象にした農業機械・生産資材展示会にて、農作業時の熱中症と事故防止の啓発。

- ミニ研修会の実施、研修会場内での熱中症予防啓発シール等の配布と注意喚起。

- のぼりの設置、子どもへのプレゼント等で注目度向上。

- JA(農業協同組合)の用意したバスで来場するため、交通手段を持たない高齢者にも効果的に啓発。



● 農業者のための熱中症対策セミナー

- 農業者および県職員、JA(農業協同組合)担当者等を対象にセミナーを開催。

- 気候と水分補給の話において、サーモグラフィを使用した「てのひらの温度の下がり方」の実験を実施。

- 講師にはNHK気象キャスター・菊池真以氏や、大塚製薬株式会社の熱中症対策指導員を起用。



セミナーご案内



新聞掲載

受賞者コメント



本県は農業産出額全国2位の農業大県であり、夏季でも屋内外での作業の必要があることから、農家の皆様にも熱中症に対する注意喚起をしております。これまで、農家の方々が集まる農機フェアで啓発活動を行ってまいりましたが、今年度は従来の活動に加え、(株)大塚製薬水戸出張所のご協力を得て専門家による熱中症対策に関する講演会を開催しました。

この度このような栄えある賞をいただき、来年度からますます広報啓発活動に力を入れたいと関係者一同励まされております。

最優秀賞

受賞ポイント

多岐に渡る社内啓発、また、社員が集まる食堂のテーブルに手作りの予防コメント入りティッシュケースを設置する等、社員同士で声をかけ合える職場づくりを工夫しているところが受賞ポイントとなりました。



●熱中症勉強会の開催

工場従業員、グループ協力会社全従業員向け、協力委託会社(17社)向けに分け勉強会を開催。従業員向けの勉強会は全員が参加できるよう複数回実施。



勉強会の様子

●熱中症指数計によるWBGT値の計測

- 工場内全29箇所、新規2箇所に指数計を設置。各職場で作業開始前および作業中に確認し、常にWBGT値を意識しながら作業をすすめ、水分補給や休憩を実施。



製造現場に設置した熱中症指数計



- 工場見学に来場されるお客様の熱中症予防のため、空調管理やWBGT値をチェック。従業員だけでなく工場見学来場者にも熱中症予防の取組をPR。



工場見学案内中の計測の様子



●塩飴やごま塩の設置

食堂や休憩室に塩飴とごま塩を設置。



●様々な注意喚起の取組

- 食堂や手洗い場、トイレの中、作業デスク前等にポスターを掲示。

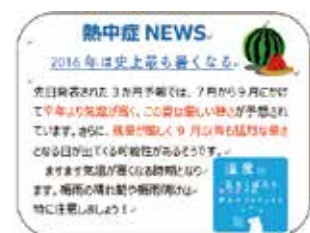


- 熱中症予防を呼びかける手作りティッシュケース。
- 従業員が毎日通る製造棟入口に熱中症予報を表示。



- 熱中症の警戒が必要な日に警戒メールを全従業員に配信。

- 毎月発行の富士山工場安全衛生新聞に、熱中症NEWSを掲載。



●ドリンク配布

作業中、各職場監視室で定期的に水分補給できるよう熱中症対策飲料水を設置。



受賞者コメント



「最優秀声かけ賞職場部門」という素晴らしい賞を頂戴し、従業員一同、大変光栄に存じます。今年は、自社の従業員だけでなく、委託協力先企業への熱中症予防勉強会も開催し、富士山工場で作業に従事する全員で熱中症を予防することを目標に、従業員全員で取り組んできました。「熱中症」という文字が従業員の目に留まるように掲示や呼びかけを強化し、全員で声をかけ合って熱中症を予防する「声かけの輪」を広げてまいりました。来年度も創意工夫を凝らした活動を継続し、熱中症予防に対する声かけの輪を日本一の富士山のように大きく響きかけ広めていきます。

優秀賞

●環境資源部 労働安全衛生委員会での啓発

『熱中症を絶対に起こさないための話』と題し、建設部道路補修課や都市づくり部公園緑地課の技能・労務系の職員に向けて毎年実施している講演会。(参加人数:98人)



技能・労務系職員への講演会の様子



●下水道部安全衛生委員会での啓発

毎年恒例の熱中症予防講演会にて、水質調査や親水施設、雨水幹線等で現場に出る職員に啓発。



下水道部労働安全衛生委員会での講演会の様子



●学校教育部 労働安全衛生委員会での啓発

学校配属の用務員等に向け、啓発ウチワと冊子を配布。



職場巡視に向かうバスの中



学校内の巡視に向かう職員

●労働安全衛生研修で啓発

一般作業職や一般用務職を対象とした労働安全衛生研修にて熱中症予防に関する講義を実施。

受賞者
コメント



「優秀声かけ賞 職場部門」を受賞させていただき、ありがとうございます。町田市は焼却炉施設を持っているため、焼却炉の運転業務に関わる職員は365日24時間体制で炉の管理をしています。過酷な環境の中で、熱中症を予防するにはどうすれば良いか？ということをお労働安全衛生委員会でも考えた結果、産業医等による熱中症予防講演会を今年も実施しました。さらに、今年は一般作業職や一般用務職を対象とした労働安全衛生研修でも熱中症予防についての講義を取り入れました。

優秀賞

●作業員の熱中症対策管理

給水ポイントに作業員の休憩取得状況を把握できるシステムを導入。



●対策グッズの配布

水分・塩分・塩飴・凍らせたおしぼり等を常備し、作業員が安心して作業できる環境を整備。



●移動式冷房車を配置

台風などの影響で休憩所を定着できない現場のため、非常時に迅速に撤収可能な移動式冷房車を配置。



●道の駅でウチワ配布

作業場だけでなく、道の駅でもウチワを配布。地域の方々にもお声かけ。



●気象予報士による熱中症予防教育

気象キャスターを講師に呼び、現場周辺の企業と合同で講習会を実施。



●WBGT値・のぼり・看板による啓発

WBGT値を計測・表示し、作業員と共有。また、のぼりや看板も設置。



●遮熱塗装ヘルメットの着用

ヘルメットに遮熱塗装を施すことで、内部の温度上昇を抑制し熱中症を予防。

受賞者
コメント



優秀声かけ賞 職場部門の受賞、五洋建設一同、大変光栄に存じます。国土交通省 北陸地方整備局の発注する建設工事の一環で、熱中症予防を目的としたお天気講習の開催、移動式冷房室等を設置した他、地域住民へ涼太郎をモチーフにした「ウチワ」を配布しました。屋外作業が主となる建設産業では、他産業に比べて熱中症の発生割合が高く、熱中症予防は取り組むべき重要課題です。来年度もさらなる工夫で、熱中症を撲滅したいと思います！

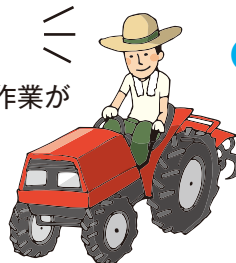
優良賞

●農協有線による啓発

農協有線放送を利用して、特に屋外での作業が多い農業関係者に対し、注意喚起を放送。防災無線等も活用し、市民へ啓発。

●職員への啓発

職員に対しグループウェアを利用した熱中症注意喚起。



●街頭献血会場での啓発

7/1(金)、8/10(水)、14(日)
街頭献血会場の来場者に熱中症注意喚起のハガキやパンフレットを配布。

受賞者コメント



この度「ひと涼みアワード2016」の優良声かけ賞 職場部門受賞とのご連絡をいただき大変驚くとともに、市民の熱中症予防に対する当市のアプローチが間違っていなかったと改めて認識しました。これからも地道ではありますが、市民の熱中症への認識を深めるため、引き続き広報活動を行っていきたいと考えております。

声かけ賞

職場部門

企業

安藤ハザマ・西松特定建設工事共同企業体 津軽ダム本体建設工事

優良賞

●安全教育を実施

●WBGT値の確認

ペンダント型のWBGT計を活用。

●ポスターの掲示

本プロジェクトポスターに加え、現場オリジナルポスターを作成。

●作業員へのケア

- 休憩所は常にエアコンを運転。
- ウォーターサーバー、塩飴を設置。
- 大型製氷機を配備し、作業員に氷を無料で提供。
- 作業員全員にオリジナル手ぬぐいを配布。
- 日よけ庵を設置。



日よけ庵



オリジナル手ぬぐい

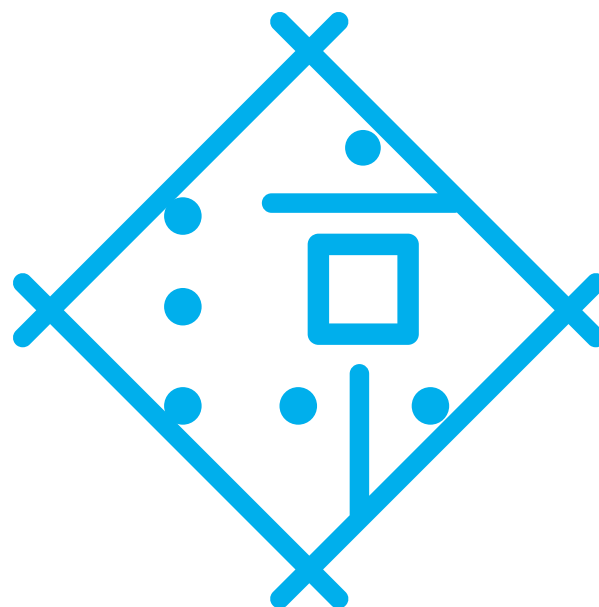


製氷機

受賞者コメント



優良声かけ賞 職場部門をいただき大変光栄に存じます。ダム工事は施工範囲が非常に広く、作業内容が多種多様で、作業拠点が分散しているため、作業拠点に応じた様々な熱中症に対する施策を展開してまいりました。熱中症の予防は、現場一丸となって取り組むべき大きな課題なので、今後もさらなる創意工夫で熱中症撲滅に取り組みたいです。



熱中症予防
声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～

最優秀賞

受賞ポイント

スポーツ庁、スポーツ・フォー・トゥモローと共に、スポーツの場を通じて訪日外国人に正しい「日本の夏」を伝える「ワールド声かけ隊キックオフイベント」の応援をいただき、スポーツシーンでの啓発に力を入れている点が受賞ポイントとなりました。



●熱中症予防啓発イベントへの協力

ワールド声かけ隊キックオフイベント

2020年に向けて、スポーツ観戦時やスポーツを実施している時等、様々なスポーツシーンでの熱中症予防を呼びかける「ワールド声かけ隊キックオフイベント」を実施。また、イベントでは熱中症対策ドリンクを無料で提供。(合計3,000本)



イベント登壇者



スポーツ庁長官によるドリンク配布



日本航空キャビンアテンダントによるドリンク配布

熱中症予防声かけイベント in 渋谷ハチ公前

7/31(日) 関東地方の梅雨明け後、JR渋谷駅ハチ公前広場にて啓発イベントを実施。イベントでは、ドリンクとリーフレットを配布し、日常生活だけでなく、スポーツシーンでの水分補給の大切さも啓発。(合計5,000本)



ドリンク配布の様子



ドリンクとリーフレットの配布



キンキンに冷えた熱中症対策ドリンク

受賞者

コメント



最優秀声かけ賞スポーツ部門の受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。本年は、2つの熱中症予防啓発イベントを開催させていただきました。7/27(水)に渋谷ヒカリエで行われた「ワールド声かけ隊出陣式」を応援させていただきました。2020年に向けて増え続けている訪日外国人やスポーツの現場を通じて「正しい日本の夏」を伝える取組に共感しました。当日は渋谷にいる訪日外国人と日本人の皆様へ「アクエリアス(300mlペットボトル)」を3,000本配布いたしました。また7/31(日)にはJR渋谷ハチ公前広場にて、お子様から高齢者の他にも訪日外国人の皆様へ「アクエリアス(300ml)」を5,000本を配布しました。この日は関東甲信地方で梅雨明けをした初めての週末で、イベント当日は湿度の高い猛暑となり、開始前から行列ができていました。

最優秀賞

受賞ポイント

サッカー少年団の活動において、子どもたちや父兄の方々に、より熱中症について理解を深めていただけるように、スタッフ同士で予防や応急処置の勉強をし、練習プログラムを変更する他、ハイポトニック飲料の作り方を教える等、工夫している点が受賞ポイントとなりました。



●ホームページでの啓発

トップページに外気のイメージ画像と、本プロジェクトロゴを使用し、熱中症予防を意識付け。



●名刺を利用した啓発

名刺に熱中症予防シールを貼付け、他団体に向けて熱中症予防をアピール。

●サマータイム制度の導入

未就学児の満5歳から中学生によるチームのため、気温が高くなる時間の前に終わられるよう トレーニング時刻を1時間繰り上げ。

●ハイポトニック飲料等の作り方を指導

選手達にペットボトルを用いた氷の作り方や、スポーツ時に必要なハイポトニック飲料(スポーツドリンクを水で希釈したもの)の作り方を教示。

●練習プログラムの変更

夏季の走り込みは熱中症の危険が伴うため、頭脳を使うトレーニング中心に変更。

●名刺を利用した啓発

名刺に熱中症予防シールを貼付け、他団体に向けて熱中症予防をアピール。

●その他の取組

- 日陰の確保。
- スタッフ同士で予防や応急処置の勉強会。
- WBGT値を用いたプログラムの実施。
- 父兄の方々への熱中症予防についての説明・啓発。

受賞者

コメント



この度は栄える受賞を賜り、ありがとうございました。私たちの取組は日本の未来、すなわち子どもたちへ対するものなので、従来のいいところを引き継ぎながら、現代の環境にフィットした体制のもとで運営していきたいと思っています。実は、ここ佐野市では先日の10/4(火)も、記録的な気温に見舞われています。10月に最高気温が34度を超えるのは、関東ではこれまでの統計にない初めてのことで、関東地方では季節外れの暑さとなり、最高気温が栃木県の佐野市で34.1度まで上がりました。このような地域性を前提に、スポーツの環境づくりは行わなければなりません。なんとか、この事実や環境の変化に対する対策を地域の人たちと共有していきたいと思っていた折、熱中症予防の声かけ運動は本当に、説明がしやすく、有り難い取組でした。この夏は、クラブ一丸となって、熱中症の予防に取り組むことができました。この経験をクラブの財産として蓄えていきます。今回は本当にありがとうございました。

優秀賞

●スポーツ初心者向け熱中症教室を開催

部活動が始まった中学生に対し、社員が熱中症教室を実施。東北・中部・東北・関西を中心に公立中学校20校にて5月から順次開催。

さらにこの取組は日経MJ、静岡新聞に掲載された。



静岡新聞 6/11(土)朝刊掲載

日経MJ 6/1(水)14面掲載

●ポスターの制作・掲示

岩手、宮城、静岡、愛知、大阪の中学校19校で、熱中症教室の後ポスターを掲示。



受賞者コメント



声かけ賞スポーツ部門優秀賞を受賞でき、弊社社員一同、大変光栄に存じます。弊社は本年度初めて賛同させていただき、岩手、宮城、静岡、愛知、大阪の中学生に向けて「熱中症教室」および「商品サンプリング」を実施させていただきました。(各エリア、小売企業様とのタイアップ企画で実施。)実施終了後には、今回作成しましたポスターを掲示させていただいております。来年度はさらにエリアを広げて熱中症予防活動を引続き実施していきたいと思っております。

優秀賞

●スポーツイベントでの啓発

アマチュアゴルフ大会の参加者や、子ども向けサッカー教室の参加者に「SUNSCREEN(サンスクリーン®)」を使用したスポーツウェアやキャップを提供し、夏場のスポーツ中の熱中症予防を具体的にサポート。



●熊谷市「おおさと夏まつり」での啓発

熊谷市のイベントに、熊谷市・本プロジェクトと連携して官民一体啓発ブースを出展。太陽光遮蔽素材「SUNSCREEN(サンスクリーン®)」を使用したスポーツウェアの紹介を通じ夏場のスポーツ中の熱中症予防を提案。



SUNSCREEN(サンスクリーン®)の紹介



啓発ブースの福引の景品のご提供



啓発ブースの福引

受賞者コメント



この度、スポーツ部門の優秀声かけ賞を受賞できましたことは、ひとえに皆様のご支援によるものと、あらためて感謝申し上げます。夏のスポーツにおいて、熱中症対策はとても重要です。温度上昇を防ぐ機能や、紫外線を防ぐ機能を備えたウェアの開発はもちろんのこと、全てのスポーツファンの皆様が安全に、楽しめるよう、今後も啓発活動に力を入れていきたいと思っております。今後とも、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

優良賞

● サッカーチームへのインタビューを通して啓発

7/21(木) とちぎテレビの夕方のニュース番組内「県政ひとくちメモ」において、地元サッカーチーム「栃木SC」へのインタビューを通して啓発。

● メディアでの啓発

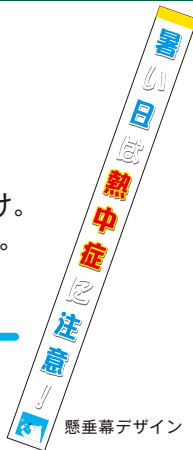
- C R T 栃木放送(A M ラジオ)が放送する県政情報番組「県政ナビ」で職員が呼びかけ。
- 7/21(木)～8/31(水) とちぎテレビで毎朝1回熱中症予防啓発をスポット放送。
- 下野新聞(地方新聞)が発行する情報誌「Tタイム」で記事掲載。
- その他、県庁舎に懸垂幕を設置する他、県有施設にのぼりを設置。

受賞者
コメント



この度、優秀声かけ賞スポーツ部門を受賞することとなりまして、大変光栄です。今年は、地元のプロサッカーチーム「栃木SC」の選手に協力していただき、地元テレビ局のニュース番組において、県民に分かりやすく、かつ、親しみをもって熱中症予防を呼びかけました。今回の受賞を励みに、今後とも一層の熱中症予防対策に取り組んでいきたいと考えております。

懸垂幕デザイン



優良賞

● ウォーターサーバーの無償提供

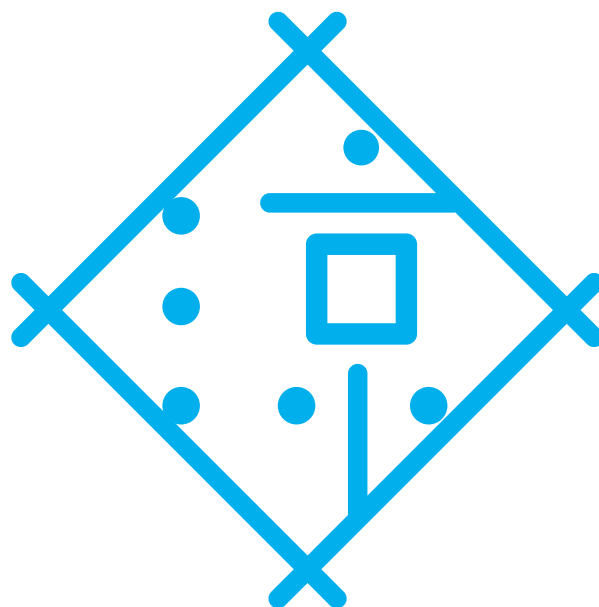
- 夏の甲子園予選となる長崎会場、佐世保会場の2会場にて一塁側、三塁側のダグアウト内にウォーターサーバーを設置。
- ウォーターサーバーの近くにはポスターを掲示。



受賞者
コメント



長崎県高野連様の「選手たちを熱中症から守りたい!」という強い思いに応えて、夏の予選全試合に株式会社ウォーターネットのボトル水を提供させていただきました。甲子園を目指す闘いを間近で見ながら、球児と同じくらの熱い気持ちで毎試合、ボトルの交換と声かけ対応にあたりました。この受賞を機に、全国に活動が広がることを願っております!



熱中症予防
声かけプロジェクト
～ひと涼みしよう～

最優秀賞

受賞ポイント

各部署や福祉協議会に加え、美容組合、薬剤師組合、浴場組合、地下鉄、イオングループとも連携した啓発活動を実施。また出陣式イベントでのコカ-Colaファインとの連携、大塚製薬とのコラボウチワ、NPO法人とのコラボレーションなど、各方面と連携して啓発を行っている点が受賞ポイントとなりました。



●啓発用ポスターの作成、掲示(総計3,500枚)

掲出箇所

- ・各区保健福祉センター、各区役所、市役所各部署:270枚
- ・美容室〔大阪府美容組合と連携〕:1,100枚
- ・薬局〔大阪府薬剤師会と連携〕:1,400枚
- ・浴場〔大阪府浴場組合と連携〕:600枚
- ・地下鉄:主要22駅
- ・イオングループ:30店舗

●乳幼児等をターゲットにした啓発用ウチワの作成、配布(総計9,500枚)

- ・市立スポーツセンター、プール等(5,300枚)
- ・各区保健福祉センター(2,400枚)
- ・コカ-Colaファイン調剤薬局(500枚)
- ・大阪市サービスカウンター(700枚)
- ・「食育キャンペーン&健康フェア」イオンモール大阪ドームシティ、関西スーパー大和田店(600枚)



大塚製薬株式会社との
コラボウチワ



店頭での配布の様子

●啓発用リーフレットの作成、配布(総計74,660枚)

各区保健福祉センターや、各区役所、保育園や幼稚園等に配布。

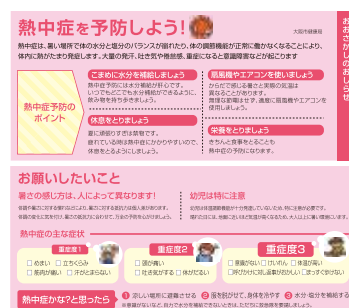
●熱中症予防声かけ出陣式

7/1(金) 地元のコカ-Colaファインのスタッフとも協力し市役所周辺で啓発活動を実施。



●クーポンで注意喚起

NPO法人フォースリー発行の「ハッピープレゼントクーポン」にて注意喚起。大阪市内の私立幼稚園・保育園で児童とその保護者へ配布するクーポン冊子に熱中症予防啓発記事掲載。



●講習会の開催

7/12(火) 大阪市食生活改善推進員協議会員、食育ネットワーク参加者(幼稚園・保育園関係者他)600人を対象に熱中症予防等について講習会を開催。



受賞者コメント



この度は「最優秀声かけ賞 官民連携部門」にご選出いただき、大変光栄に存じます。本市では、これまでの高齢者を対象とした取組に加え、本年3月に「健康増進に関する連携協定」を締結した大塚製薬様のご協力により、乳幼児やスポーツをされる方を主なターゲットとしたウチワを作成し、声かけをしました。その際には、コカ-Colaファイン様のご協力のもと、調剤薬局で小児科受診患者の保護者に声かけをしました。また、イオングループ様との連携によりスーパーでの啓発も行い、このような民間企業との連携の推進により、啓発の輪を広げることができたと実感しています。来年度はさらにその輪が大きくなるよう様々な啓発を企画したいと考えますので、皆様のご協力をよろしくお願いします。

最優秀賞

受賞ポイント

全国の自治体に啓発ツール配布する等の取組はもちろん、震災に見舞われた熊本県に対し、電源を使うことが難しい場所で何度も使える暑さ対策グッズ「冷水スカーフ」を配布し、さらに、効果的に体を冷やす方法をお伝えするといった取組が受賞のポイントとなりました。



●無料配布ツールを通じた啓発活動

全国の自治体を対象にウチワ50,000万枚を無料配布。



●被災地への暑さ対策グッズの無償提供

- 熊本県益城町にて避難生活を送られている方へ冷感スカーフを配布。
- 救援活動で派遣された自衛隊員24,000人の活動時の熱中症対策として冷水スカーフを提供。
- アルピニスト野口健氏の支援チームへ冷水スカーフや扇風機等を提供。
- 暑さ対策グッズがあまりない状況での、熱中症患者が増える6月を目前にした時期に注意喚起。



受賞者コメント



最優秀声かけ賞 官民連携部門の受賞、弊社社員一同、大変光栄に存じます。本年は、熊本地震発生直後に被害が最も大きかった熊本県益城町の避難所、益城町総合運動公園を訪問し、家を失い避難生活を余儀なくされている方々に対して弊社の冷感スカーフ「マジクール」などの熱中症対策品を配布し、熱中症の注意喚起を行なうと同時に、暑さ対策が十分ではない避難所生活において少しでも快適に過ごしていただけるよう微力ながら支援をさせていただきました。今後も賛同会員の皆様と力を合わせ、熱中症の危険性が高い現場には自らが足を運び、汗を流すことを忘れずに熱中症予防啓発活動に取り組みます。

優秀賞

●「熱中症予防声かけ出陣式」への参加

- 7/1(金) 全国16自治体同時開催の「熱中症予防声かけ出陣式」を実施。
- 保健所保健管理課長の挨拶後、来庁者に声かけを行いながら啓発グッズや地元企業である株式会社ブルボンの塩飴、ドリンク等を配布。
- 株式会社ブルボンの社員や地元ココカラファインの店舗スタッフもイベントに参加。
- 新潟市消防局の職員1人、新潟大学医学部保健学科看護学専攻4年生4人が参加。
- イベントの様子は新潟日報社 7/2(土)朝刊に掲載。



受賞者
コメント



この度は声かけ賞「官民連携部門」におきまして優秀賞をいただき大変光栄に存じます。

今年は株式会社ブルボン様より、塩飴をご提供いただきました。受け取った市民の方からは大変好評で、多くの方から熱中症について関心を持っていただくことができました。今後も市民の方に熱中症予防の周知に努めていきたいと思ひます。

優秀賞

●「熱中症予防声かけ出陣式」で新潟市と連携

7/1(金) 全国同時開催された「熱中症予防声かけ出陣式」にて、製造工場のある新潟市と連携し、クロスパル新潟の来場者にミネラル塩飴を配布。

●商品へのロゴ使用

プロジェクトロゴを使用したオリジナルパッケージの「ミネラル塩飴」を作成、販売。また、個包装にも本プロジェクト公式キャラクターの涼太郎を使用。



●社内での啓発

- 生産工場にて6月～9月、熱中症予防を呼びかける工場内放送を実施。
- 工場内掲示板にポスターを掲示。
- 本社ビル各階掲示板にポスターを掲示。
- 社内イントラネットにて本プロジェクトへの賛同告知。



受賞者
コメント



「優秀声かけ賞 官民連携部門」という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。また、「涼太郎」をデザインした弊社製品「ミネラル塩飴」製造工場のある新潟市にて「熱中症予防声かけ出陣式」にも参加させていただきました。今後も、「ひと涼み」という日本らしい習慣をさまざまな形で呼びかけて、社会全体に広げる活動を継続させていただこうと思ひます。

優良賞

●ひと涼みスポットの開設

公共施設の他、三井記念病院や一般社団法人おもてなしランナー協会支援施設等19団体が休憩所を提供、ポスター掲示、チラシやウチワ・塩飴・経口補水液等の配布を実施。(利用者数162人)



ひと涼みスポット配布物

●区民への周知・啓発

- 区広報紙への啓発記事掲載。
- 区ホームページにひと涼みスポットマップを掲載。
- 児童施設7箇所、公共施設、お祭、高齢者訪問事業等にて啓発ウチワ・チラシ等を配布。



西神田児童センターでの配布

受賞者
コメント



優良賞にご選出いただきありがとうございます。本年は、引き続き一般社団法人おもてなしランナー協会様等、計19団体様と協力して普及啓発活動を行いました。また、区内ひと涼みスポットのマップを作成し、より区民に分かりやすく普及啓発出来るよう努めました。来年度も官民一体型の活動が出来ればと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。

声かけ賞 官民連携部門

企業

株式会社健康日本総合研究所

優良賞

●液晶温度計付き熱中症予防シートの作成

- 5自治体と連携し作成、主に高齢者世帯へ配布。
- 企業4社と連携し作成、配布。

●熱中症対策レシピの作成

栄養士が作成した熱中症対策レシピを約50自治体へ配布。

●メディアによる啓発

山陽新聞や山陽放送RSKイブニングニュースで熱中症予防カード紹介。



山陽放送RSKイブニングニュース



山陽新聞

受賞者
コメント



V5達成です。本年は、熱中症予防シートのオールシーズンタイプを製作いたしました。これは、高齢者用ではなく全年齢を対象にしたため乳幼児健診での声かけも視野に入れています。また、学生時代に糖尿病いきいきレシピコンテストで全国一位になった弊社の管理栄養士が熱中症対策レシピ集を作成し取引自治体等に無償で配布いたしました。来年もさらに充実させます。

声かけ賞 官民連携部門

民間団体

NPO法人いきいきつながる会

優良賞

●熱中症予防啓発イベントに協力

京都祇園祭にて、京都市や本プロジェクトの取組に協力し、京都市役所前で観光客や地元の方向けに限定絵ハガキや塩飴等を配布。



祇園祭での声かけ

受賞者
コメント



この度は優良声かけ賞の受賞を大変光栄に存じます。本年は、一人暮らしに不安を持つ高齢のみなさんに対して、京都、祇園祭において、高齢者みまもり支援サービス いきいきつながる会の広報をさせていただきました。来年度は各地域の高齢者の皆さんに向けてもお役に立ちたく、官民一体型の啓発も企画したいと存じますので、どうぞよろしくお願い致します。

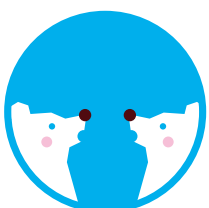
熱中症予防 5つの声かけ



飲み物を
持ち歩こう



休息を
とろう



声を
かけ合おう



栄養を
とろう



温度に
気をくばろう

最優秀賞

受賞ポイント

渋谷での本プロジェクトのイベントを後援という形で支えていただき、特に7/1(金)の熱中症予防声かけ出陣式では区民の皆様へ向けてご挨拶いただく等積極的にご参加いただいた点が受賞ポイントになりました。



●「熱中症予防声かけ出陣式」への参加

7/1(金) 全国16自治体連動の出陣式イベント(JR渋谷ハチ公前広場)に参加。
渋谷区代表として、地域保健課長が出席。



●本プロジェクト主催イベントの後援

●7/27(水)「ワールド声かけ隊 キックオフイベント」(Shibuya Hikarie前)



●7/31(日)「熱中症予防声かけイベント」(JR渋谷ハチ公前広場)



受賞者
コメント



最優秀声かけ賞場づくり部門の受賞、大変光栄に存じます。本年も、JR渋谷駅ハチ公前広場での熱中症予防声かけプロジェクトの出陣式に、開催地自治体として参加をさせていただいたほか、事務局が区内にあるご縁もあり、情報発信地しゅやの特性を活かして、熱中症啓発イベントの場の提供や後援などの形で、プロジェクトのお手伝いをさせていただいております。このほか、区としても、包括支援センター、見守りサポート協力員、ケアマネ協議会等と連携した高齢者へのチラシや啓発グッズ等の配布や、子育て支援センターを高齢者にも開放して、交流を兼ねた涼むための場の提供等の取組を行っています。

最優秀賞

受賞ポイント

全国約1,300の店舗全てにのぼりの設置や、ご来店のお客様にウチワを配布する等して啓発。また、薬を飲むために常設しているウォーターサーバーに熱中症予防啓発シールを貼付け、水分補給用としても利用を促進する等、店舗を最大限に活かした取組をしている点が受賞ポイントとなりました。



●全国1,300店舗での啓発

- のぼりを設置。
- ウチワを配布。
- ウォーターサーバーへ熱中症予防のPOPを貼付け、地域の方々に水分補給を促し、お水を無料で提供。
- 定期的に行う店内放送にて、熱中症予防の声かけや、本プロジェクトの紹介等を実施。



●「熱中症予防声かけ出陣式」への参加

7/1(金) 全国同時開催された「熱中症予防声かけ出陣式」では、自社の店舗がある一部の自治体様(新潟市、大阪市、西宮市、福岡市)の方々と共に参加し、熱中症予防の声かけを実施。(福岡市は6/30(木)実施。)



大阪市



西宮市

受賞者コメント



「声かけ賞場づくり部門」最優秀賞の受賞、大変光栄に存じます。

弊社の経営理念は「人々のココロとカラダの健康を追及し、地域社会に貢献する」であり、その実現に向けた取組の一つとして、プロジェクトに本年初めて参加させていただきました。約1,300ある弊社店舗において、全店設置の無料ウォーターサーバーをご利用いただきながら、熱中症予防についてのお声かけを実施、お客様との日々のコミュニケーションを深めることができました。弊社社員も熱中症についての認識を深めることができ、お客様に対する熱中症予防の啓発はもちろんですが、弊社にとっても非常に実りある取組となったと感じています。

優秀賞

●「周南市涼みの駅」の設置

市民が気軽にひと休みできる場所を提供。市内の薬局や病院、郵便局、公共施設の他に道の駅や商業施設等も加わり、本年は昨年より15カ所多い136カ所に設置。



「涼みの駅」徳山保健センター



「涼みの駅」洋菓子店レッツヒルン

●出陣式イベント&周南市涼みの駅キックオフキャンペーン

「周南市涼みの駅」設置セレモニーと同時に熱中症予防声かけ出陣式を同時開催。道の駅ソレーネ周南においてドリンク等を配布。



イベントの様子



日刊新周南 掲載



日刊新周南 掲載

●その他の取組

- 啓発のぼりの設置。
- 市民対象の健康教育。



のぼり

受賞者コメント



一昨年の優良賞、昨年の優秀賞に続き、今年も優秀賞をいただくことができました。周南市健康づくり推進協議会・周南市では、どなたでもひと涼みできる場を提供するために「周南市涼みの駅」を市内の薬局や郵便局、公共施設の他に、今年度は商業施設などにも設置しています。今年で4年目の取組となり、市内の店舗からも「協力したい」とのお声をいただいております。今後も、市内全体で連携を図り、熱中症予防に取り組んでまいります。

優秀賞

●「立川ひと涼みスポット」の設置

民間事業者・団体とも連携し、設置数を169カ所と大幅増。(7/1(水)時点)協力事業者の募集は、立川市商店街連合会、立川商工会議所、大手コンビニ、信用金庫、立川市社会福祉協議会が連携。



公共施設



高島屋立川店



カープス立川高松町店



セブンイレブン立川高松町店



ひと涼みスポット目印

●「立川ひと涼みスポットマップ」の配布

- ひと涼みスポットの場所を記載した市内マップを作成、公共施設や協力事業者店舗等で配布。(10,000枚)
- 関連情報として「熱中症予防のポイント」「救急相談センター連絡先」も掲載。
- 本プロジェクトサイトもQRコード入りで紹介。



ひと涼みスポットマップ



受賞者コメント



優秀声かけ賞・場づくり部門をいただき、誠にありがとうございます。

本年は、昨年度の「立川ひと涼みスポット」の取組を、主に民間事業者や団体の皆様の部分で拡充、継続して展開させていただきました。官民挙げての姿勢はそのままに、来年度はさらに工夫をしていきたいと思っています。

優秀賞

●フロントでの取組

- 冷たいおしぼりを氷台の上にのせ無料提供。
- ウォーターサーバーを設置。
- 本日の暑さ指数予測をボードで掲示。温室度計も併せて配置。



おしぼりの提供



お水の提供



暑さ指数予測ボード

●その他の取組

- 公式Twitterで本日の暑さ指数予測や取組について配信。
- ホテルスタッフへ5つの声かけを周知。



●他企業との連携

サクマ製菓株式会社
および株式会社天塩より
提供していただいた塩飴
をホテルフロントに設置。



受賞者
コメント



『声かけ賞』場づくり部門優秀賞、誠にありがとうございます。本年は昨年同様の取組の他に、賛同会員企業2社様より塩飴をご提供いただき、お客様へ無料で配布させていただきました。今夏の取組を通じ、お客様とのコミュニケーションに繋がり、また、口コミやアンケートにおいて、たくさんのお客様より、ご好評のお言葉をいただきました。来夏につきましても前向きに検討してまいります。

優良賞

●期間限定「ひと涼み広場」

「いこいの広場」をポスター等の啓発ツールで飾りつけ、期間限定の「ひと涼み広場」を設置。高校生インターンシップの取組として熱中症予防についての学習と普及啓発を体験。

●啓発ツールの配布

- 沖縄県総合防災訓練時にウチワを配布。
- 住民健診の受診者にウチワを配布。



ひと涼み広場



防災訓練での啓発ウチワ配布

受賞者
コメント



この度は優良声かけ賞にご選出いただき誠にありがとうございます。今年度より賛同会員となったことにより、無料啓発ツールを利用して、殺風景だった施設内の「いこいの広場」を涼しげで素敵な空間へと大変身させることができ、有効的に熱中症予防啓発ができました。次年度以降も、アワードで受賞された他の団体の取組を参考にさせていただきながら、工夫を凝らした啓発ができるよう努めてまいります。

優良賞

●ミネラルウォーターの配布

駅前、店頭、店内、また福祉関連団体へミネラルウォーターを配布。熊本地震の復興支援活動に貢献するべく、被災地での水不足の影響がないことを確認のうえ、熊本産「阿蘇のメイスイ」を配布。(15,600本)



●ポスター、のぼりの設置

全22店舗の店舗前に設置。

●暑さ対策グッズの配布

ウチワ、扇子、クールウェットティッシュ、塩飴等のオリジナルグッズを配布。

●子どもへの啓発

自社キャラクターの着ぐるみで子どもの関心を引く声かけを実施。

受賞者
コメント



優良声かけ場づくり部門の受賞をいただき、弊社社員一同、大変光栄に存じます。本年は、事業部全22店舗での参加をさせていただきました。報告の中で多かったのが、逆に「元気づけられた」という内容で店舗の活性化にもつながる結果となったことに感謝の気持ちでいっぱいです。来年度も是非、参加させていただきたいと存じます。



●7/24(日) ジャイアントパンダ展示場所横にて、熱中症予防啓発イベント開催!

- 夏休みということもあり、ファミリー層や観光客、外国人観光客にも広く啓発。
- 氷柱体験コーナー。
- ドリンク5,000本、ウチワ3,000本を配布。
- 折りたたみ日傘レンタル(50本)。



動物園仕様のウチワの配布



イベントスペースの様子



イベントスペース大盛況



ドリンクの配布



日傘に啓発メッセージ



レンタル日傘をさす外国人観光客の親子



子どもに人気の氷柱



●7/10(日) すがもん広場にて、熱中症予防啓発イベント開催!

- 本年度で2回目の会場提供。
- 商店街設置のよしずで本プロジェクトとの一体感のあるイベントを開催。
- 氷柱体験コーナーの体験者にドリンクと熱強新聞を配布。(先着4,000人)
- 商店街の商品も景品に加えた福引コーナーを設置。
- 暑さ対策川柳の募集も実施。



商店街のよしずに横断幕を設置



福引コーナー



会場外観

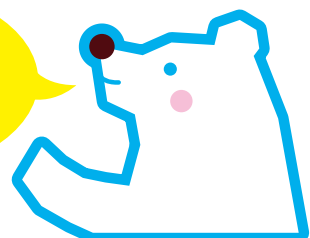


ドリンク・熱強新聞配布の様子



氷柱に触れ涼をとる人

両団体様とも
本プロジェクト主催の
啓発イベントにおいて
多大なるご協力をいただき
ありがとうございました!



第1回 暑さ対策 川柳コンテスト

◎主催：熱中症予防声かけプロジェクト ◎後援：一般社団法人 全日本川柳協会



入賞作品発表!!

一般部門

児童・生徒部門

最優秀賞

ネクタイも ギャグも外して クールビズ
完熟さのこさん

最優秀賞

すいとうは？ ぼうしは持った？ ママの声
ともきさん

優秀賞

蝉しぐれ ジイジイ心配 電話かけ
久保あきらさん

優秀賞

学校で 唯一涼しい 職員室
おだみやゆうきさん

夏迎え 父母に送った 温度計 らくちゃんさん

授業後の 水分補給が ルーティン
おかずさん

選手らと 同時に給水 リオ観戦 笹川 勇さん

水をまき 虹の赤ちゃん 生まれたよ
りほんさん

佳 作

照れながら 妻と帽子の ペアルック
さごじょうさん

佳 作

髪型を 気にせず帽子を かぶりたい
さーやさん

スマホ見る たびに一口 水飲もう
角森 玲子さん

夏休み 打ち水係りに 立候補 ちーちゃんさん

降りますか？いえ男用日傘です フーマーさん

同じ味なのに嬉しい 夏の水
おだみやゆうきさん

照り返し ママより暑い ベビーカー カジさん

熱中症部屋でも起きるきけんなやつ
佐々木貫太郎さん

「まさか」より 「もしも」で防ぐ 熱中症
くろしおさん

水筒の 氷のマラカス カランコロソ
おだみやいちかさん

暑さ指数ポケットのスマホでゲットだぜ
暑いと溶けるお姉さん(48才)さん

若いけど 過信大敵 この暑さ おかずさん

ギンギラの 日は声かけて さりげなく
おーちゃんさん

一杯の 麦茶をママと 半分こ
おだみやいちかさん

冷や水は 昔年寄り 今頼り さごじょうさん

ぼうしきて なかよくあそぶ おひさまと
ばんださん

涼の風 緑の蔓(つる)の 恩返し 澄華さん

せんぷうき 電源入れて あああああ
佐藤しょうたさん

しょっぱいは しっぱいじゃない 妻の愛
くるりさん

扇風機 彼は私の アモーレだ ルーリーさん

カラ梅雨に 猛暑ばかりで ダム悲鳴
朝霞の大三元さん

団体部門

団体賞

最高気温 暑いのでやけど 2位もやだ
熊谷市

～ 熱中症予防 5つの声かけ ～

飲み物を
持ち歩こう



声を
かけ合おう



温度に
気をくばろう



休息をとろう



栄養をとろう



熱中症予防声かけプロジェクト 総合運営事務局

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-13-5 イプセ渋谷 7F
TEL:03-6450-5502 FAX:03-6418-5912 ✉ info@hitosuzumi.jp